

## T-Max™ 506/657/6912 テクスチャスプレーヤー

3A6776F

JA

水性材料のポータブル型スプレー用。適合溶剤シールが取り付けられ、適合溶剤や伝導性ホースが使われる場合に限られた、溶剤利用の用途に使用できます。Fまたは一般目的では使用しないでください。

ヨーロッパでは、爆発性環境の場所での使用は認可されていません。

T-Max 506: 50 bar (5 MPa, 725 psi) 最大作業圧力

T-Max 657: 65 bar (6.5 MPa, 940 psi) 最大作業圧力

T-Max 6912: 69 bar (6.9 MPa, 1000 psi) 最大作業圧力

モデル情報についてはページ 4-6 を参照して下さい。



### 重要な安全上の指示

本取扱説明書と装置取扱説明書に記載されている警告と説明をすべてお読みください。装置のコントロールと適切な使用方法を熟知してください。説明書は保管してください。

### 関連の説明書

STX トリガーガン	3A6746
T-Max リモートスイッチキット	3A6784
PrimeValve バルブ付属品キット	3A6785
Vibra-Flo T-Max	3A6909
エアマニホールドキット	3A6839

バッグローラーキット	312790, 3A4995
T-Max アプリケーター	312879
フリーフローアプリケーター	313537
インラインアプリケーター	309495



t35550a





# 目次



モデル	4
警告	7
構成部品の名称 506	11
構成部品の名称 657	12
構成部品の名称 6912	13
構成部品の名称	14
ポンプ制御装置の設定	15
T-Max 506/657	15
T-Max 6912	15
操作	15
準備	16
接地	16
溶剤利用材料	16
電流スイッチ	16
延長コード	17
材料の混合	17
ホース潤滑油混合手順	18
圧力開放手順	19
セットアップ	21
起動 - Airless	24
スプレーチップの設置	26
スプレー先端の詰まり の清掃	27
起動 - Air Assist	28
起動 - Air Assist STX ガン	30
操作	32
清掃	33
トラブルシューティング	39
修理	43
制御盤診断	43
制御盤の取り外し 506/657	45
制御盤の取り付け 506、657	47
制御盤の取り外し 6912	49
制御盤の取り付け 6912	51
ポンプの取り外し	54
ポンプの取り付け	56
ポンプの修理 506/657	58
ポンプ修理6912	60
断面参照 / ポンプボールの名称 6912	63
モーターの取り外し	64
モーターの取り付け	65
寿命終了時のリサイクルと廃棄	66

<b>部品 - ホッパーフレーム</b> . . . . .	<b>68</b>
部品リスト - フレーム . . . . .	69
<b>部品 - 電源モジュール 506/657</b> . . . . .	<b>70</b>
部品リスト - 電源モジュール 506/657 . . . . .	71
<b>部品 - 電源モジュール 6912</b> . . . . .	<b>72</b>
部品リスト - 電源モジュール 6912 . . . . .	73
<b>部品 - ポンプ 289555 (506)</b> . . . . .	<b>74</b>
部品リスト - ポンプ . . . . .	74
<b>部品 - ポンプ 289556 (657)</b> . . . . .	<b>75</b>
部品リスト - ポンプ . . . . .	75
<b>部品 - ポンプ 25E668 (6912)</b> . . . . .	<b>76</b>
部品リスト - ポンプ 25E668 (6912) . . . . .	77
<b>部品 - コントロールボックス 506/657</b> . . . . .	<b>78</b>
部品リスト - コントロールボックス 506/657 . . . . .	79
<b>部品 - コントロールボックス 6912</b> . . . . .	<b>80</b>
部品リスト - コントロールボックス . . . . .	80
<b>T-Maxホース</b> . . . . .	<b>81</b>
部品リスト - T-Maxホース . . . . .	81
<b>配線図</b> . . . . .	<b>82</b>
506/657 . . . . .	82
6912 - US . . . . .	83
6912 - UK . . . . .	84
<b>技術仕様</b> . . . . .	<b>86</b>
CALIFORNIA PROPOSITION 65 . . . . .	88
<b>Graco 標準保証</b> . . . . .	<b>89</b>
<b>Graco Information</b> . . . . .	<b>91</b>

# モデル

# モデル

T-MAX 506						
モデル	ホース	アプリケーション	17 ガロンの ホッパー	電源 コード	VAC	
17Z169	ベースユニット			CEE 7/7	230VAC	
17X980	3m ウィップ 5m	T-Max アプリケ ター	✓			
17Z170	ベースユニット			英国	110VAC	
17X982	3m ウィップ 5m	T-Max アプリケ ター	✓			
17Z291	ベースユニット			マルチコード	230VAC	
17X981	3m ウィップ 5m	T-Max アプリケ ター	✓			

T-MAX 657						
モデル	ホース	アプリケーション	17 ガロンの ホッパー	電源コード	VAC	
17Z171	ベースユニット			CEE 7/7	230VAC	
17X983	3m ウィップ 5m	T-Max アプリケ ター	✓			
17Z172	ベースユニット			英国	110VAC	
17X985	3m ウィップ 5m	T-Max アプリケ ター	✓			
17Z292	ベースユニット			マルチコード	230VAC	
17X984	3m ウィップ 5m	T-Max アプリケ ター	✓			


## T-MAX 6912

モデル	ホース	アプリケーター	25 ガロンのホッパー	エアマニホールド	電源コード	VAC		
17Z173	ベースユニット							
17Z626	3m ウィップ 5m 10m		✓		CEE 7/7	230VAC		
17X986	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター	✓					
17Z532	3m ウィップ 5m 10m	インラインアプリケーター	✓					
17X990	3m ウィップ 5m 10m	フリーフローアプリケーター	✓	✓				
17X993	3m ウィップ 5m 10m	STX スプレーガン	✓	✓				
17Z285	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター フリーフローアプリケーター	✓	✓				
17Z288	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター STX スプレーガン	✓	✓				
17Z529	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター 極 アプリケーター	✓	✓				
17Z174	ベースユニット							
17Z629	3m ウィップ 5m 10m		✓				英国	110VAC
17X988	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター	✓					
17Z534	3m ウィップ 5m 10m	インラインアプリケーター	✓					
17X992	3m ウィップ 5m 10m	フリーフローアプリケーター	✓	✓				
17Z282	3m ウィップ 5m 10m	STX スプレーガン	✓	✓				
17Z287	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター フリーフローアプリケーター	✓	✓				
17Z290	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター STX スプレーガン	✓	✓				
17Z531	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター 極 アプリケーター	✓	✓				



# モデル

## T-MAX6912 続き

モデル	ホース	アプリケーション	25 ガロンのホッパー	エアマニホールド	電源コード	VAC	
17Z293	ベースユニット				マルチコード	230VAC	
17Z628	3m ウィップ 5m 10m		✓				
17X987	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター	✓				
17Z533	3m ウィップ 5m 10m	インラインアプリケーション	✓				
17X991	3m ウィップ 5m 10m	フリーフローアプリケーション	✓	✓			
17X994	3m ウィップ 5m 10m	STX スプレーガン	✓	✓			
17Z286	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター フリーフローアプリケーション	✓	✓			
17Z289	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター STX スプレーガン	✓	✓			
17Z530	3m ウィップ 5m 10m	T-Max アプリケーター 極アプリケーション	✓	✓			
17Z175	ベースユニット						
17Z630			✓	✓			
17X989	50' ウィップ 9'	T-Max アプリケーター	✓	✓			
17Z283	50' ウィップ 9'	STX スプレーガン	✓	✓			
17Z284	100' ウィップ 9'	STX スプレーガン	✓	✓			
17Z703	100' ウィップ 9'	STX スプレーガン	✓	✓			

## 警告

次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、整備と修理に関するものです。感嘆符の記号は一般的な警告を、危険記号は手順に固有の危険性を表します。これらの記号が、本取扱説明書の本文または警告ラベルに表示されている場合には、戻ってこれらの警告を参照してください。このセクションにおいて扱われていない製品固有の危険シンボルおよび警告が、必要に応じて、この取扱説明書の本文に示されている場合があります

## 警告

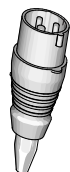


## 接地

本装置は接地する必要があります。接地とは、電流を逃す配線を設けておくことで、回路短絡が発生した場合の感電の危険性を小さくできます。本製品には、適切な接地プラグの付いた接地ワイヤを備えたコードが付属しています。プラグは、各自治体の条例に従って適切に取り付けられ、接地が行われたコンセントに接続する必要があります。

- 接地プラグの設置が適切でないと、感電の危険が発生します。
- コードまたはプラグの修理および交換が必要な場合には、接地ワイヤをどちらの平刃端子にも接続しないでください。
- 絶縁されていて、外側の表面が緑色の線が接地ワイヤです。黄色の縞は入るものと入らないものがあります。
- 接地の指示が十分に理解できない場合、または製品が正しく接地されているかどうか疑問のある場合は、資格を持った電気技師あるいはサービス作業担当者に問い合わせてください。
- 提供されたプラグは改造しないでください。コンセントに適合していない場合には、資格を持った電気技師に適切なコンセントの設置を依頼してください。
- 本製品は定格 110V または 230 V の回路で使用されるように製造されており、下図のプラグに類似した接地プラグが付属しています。

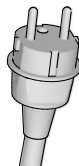
110V UK



120V



230V



ti24583a

- 製品はプラグと同様の構造のコンセントにのみ接続してください。
- アダプタを使用して接続しないでください。

## 延長コード:

- 本製品には、3 端子の接地付きプラグと、本製品のプラグと接続できる 3 穴の差し込み口のある 3 線式延長コードのみを使用してください。
- 延長コードに損傷がないことを確かめてください。延長コードが必要な場合、本製品に必要な電流を確保するために、12 AWG (2.5mm) 以上のコードを使用してください。
- 規格が下回るコードを使用すると、電圧の低下、電力の損失、過熱の原因となります。

## 警告



## 火災および爆発の危険性

作業場に、溶剤や材料の蒸気のような可燃性の蒸気が存在すると、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するために：

- 直火あるいは引火の原因となる煙草、モーター、電気器具などの付近では、可燃性のもの、易燃性のものをスプレーしないでください。
- 材料や溶剤が装置を通ると、静電気が発生する場合があります。材料や溶剤からの蒸気がある場合、静電気によって火災や爆発が発生する危険があります。静電気放電と火花を防ぐため、ポンプ、ホースアSEMBリ、スプレーガン、およびスプレーエリア内やその付近のすべての物体は、適切に接地する必要があります。Graco の導電性、または接地されている高圧エアレス材料スプレーヤホースを使用してください。
- 静電気の放電を防ぐために、全ての容器及び回収システムが接地されている事を確認してください。静電気防止または導電性でない限り、パールライナーは使用しないでください。
- 接地されているコンセントに接続し、接地されている延長コードを使用してください。3 端子を 2 端子に変換するアダプタは使用しないでください。
- ハロゲン化炭化水素を含む材料および溶剤を使用しないでください。
- 引火性または可燃性の塗料を密閉された場所でスプレーしないでください。
- スプレー作業を行う場所では常に換気を行ってください。操作を行う場所では換気を常に良くしてください。
- スプレーヤーは火花を発生させます。スプレー、すすぎ、洗浄、点検を行う場合、ポンプアSEMBリを換気が十分な場所に置き、スプレーする場所から最低でも 6.1 m (20 フィート) 離します。ポンプアSEMBリに向かってスプレーしないでください。
- スプレー場所では喫煙しないでください。また火花や炎がある場所ではスプレーしないでください。
- スプレーをする場所では、照明スイッチ、エンジン、あるいは同様の火花を発生する製品を操作しないでください。
- スプレーをする場所は清潔に保ち、材料や溶剤の容器、ボロ布、その他の引火性の物を置かないでください。
- スプレーする材料や溶剤の成分を確認してください。すべての安全データシート (SDSs) や材料、溶剤に付属の容器ラベルをお読みください。材料や溶剤の製造元の安全の手引きに従ってください。
- 作業場には消火器を置いてください。



## 感電の危険性

この装置は接地する必要があります。不適切な接地、セットアップまたはシステムの使用により感電を引き起こす場合があります。

- 装置のサービスを行う前にメイン電源のスイッチをOFFにし、電源コードを抜きます。
- 接地端子付きのコンセントだけを使用してください。
- 延長コードは、3 線のもののみを使用してください。
- 接地線の先端部が電源コードおよび延長コードに直接導通していることを確認してください。
- 雨にさらさないでください。室内に保管してください。
- サービス作業を行う際には、電源コードを抜いてから、5分間待ってください。



## 警告



## 高圧噴射による皮膚への危険性

高圧の噴射により、体内に有害物質が入り込み、切断に至る重傷を生じさせる可能性があります。万一皮下に入り込んだ場合は、直ちに外科的処理を受けてください。



- 人間もしくは動物に向かってガンやスプレーを発射しないでください。
- 手やその他の体の部位を噴射部分に近づけないでください。例えば、体のいかなる部分を使って液漏れを止めようとししないでください。
- スプレー先端ガードを常に使用してください。スプレー先端ガードが定位置にない場合は、スプレーを行わないでください。
- Gracoのスプレー先端を使用してください。
- スプレー先端の清掃および交換は注意深く行ってください。スプレー先端がスプレー中に詰まった場合は、スプレー先端を洗浄のために取り外す前に、**圧力開放手順**に従い、装置の電源をオフにして圧力を解放してください。
- 装置は電源切断後も圧力を維持します。装置の電源をオンにしたまま、または加圧中のままで放置しないでください。装置が無人であったり使用されていないかたたりする場合は、稼働、クリーニング、または部品の取り外しを行う前に、**P圧力開放手順**に従ってください。
- 損傷の兆候があるホースや部品がないか確認してください。損傷したホースや部品があれば、交換してください。
- このシステムは 6.9 MPa (69 bar、1000 psi) を生成できます。最低 69 MPa (6.9 bar、1000 psi) の定格を持つ Graco 製の交換部品やアクセサリを使用してください。
- 装置を操作する前に、すべてしっかりと接続されている事を確認して下さい。
- 装置を手早く停止する方法、圧力を除去する方法を学んでおいてください。コントロール類をよく知っておいてください。



## 加圧状態のアルミ合金部品使用の危険性

加圧された装置内でアルミニウムと混合不可能な液体を使用した場合、深刻な化学反応や装置の破裂を引き起こすことがあります。この警告に従わない場合、致死や重傷、物的損害をもたらす可能性があります。

- 1,1,1-トリクロロエタン、塩化メチレン、その他のハロゲン化炭化水素系溶剤、またはこれらを含む液体は使用しないでください。
- 漂白剤を使用しないでください。
- 他の多くの液体も、アルミニウムと反応する恐れのある化学物質を含んでいる場合があります。適合性については、材料供給元にお問い合わせください。

## 警告



## 装置誤用の危険性

誤用は死あるいは重篤な怪我の原因となります。

- 疲労しているとき、または薬物の服用や飲酒状態では装置を操作しないでください。
- システム内で耐圧または耐熱定格が最も低い部品の、最大作業圧力または最高作業温度を超えないようにしてください。全ての機器取扱説明書の**技術仕様**を参照してください。
- 装置の接液部に適合する液体と溶剤を使用してください。全ての機器取扱説明書の**技術仕様**を参照してください。液体と溶剤の製造元の警告を参照してください。使用している素材に関する詳しい情報については、販売代理店または小売店から安全データシート（SDS）を取り寄せてください。
- 機器が通電中あるいは加圧中の場合は作業場を離れないでください。
- 装置の使用を終了する場合は、すべての装置の電源を切断し、**圧力解放手順**に従ってください。
- 毎日、装置を点検してください。メーカー純正の交換用部品のみを使用し、磨耗または破損した部品を直ちに修理または交換してください。
- 装置を改造しないでください。装置を改造または変更すると、所轄機関からの承認が無効になり、安全上の問題が生じる場合があります。
- すべての装置が、それらを使用する環境用に格付けおよび承認されていること確認してください。
- 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。
- ホースとケーブルは通路、鋭利な先端、可動部品、高温の表面からは離してください。
- ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを引っ張って装置を引き寄せたりしないでください。
- 子供や動物を作業場から遠ざけてください。
- 適用されるすべての安全に関する規制に従ってください。



## 可動部品の危険性

可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切ったり、切断したりする可能性があります。

- 可動部品に近づかないでください。
- 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。
- 装置は、突然（前触れもなく）始動することがあります。装置を点検、移動、またはサービスする前に、**圧力開放手順**に従ってすべての電源接続を外してください。

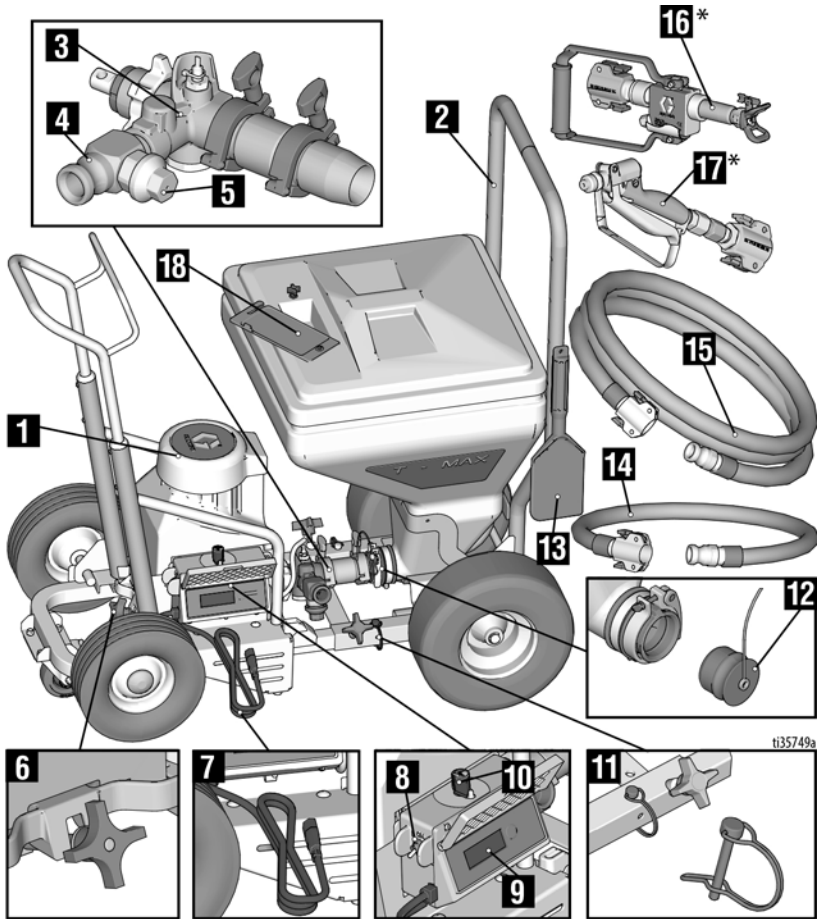


## 個人用保護具

作業場にいる際、目の怪我、難聴、毒性ガスの吸引、および火傷を含む大怪我から自身を守るために、適切な保護具を身につける必要があります。この保護具は以下のものを含みますが、必ずしもこれらに限定はされません。

- 保護めがねと耳栓。
- 液体および溶剤の製造元が推奨するレスピレーター、保護衣および手袋。

構成部品の名称 506



ti35749a

1	ポンプモジュール
2	ホッパーフレーム
3	ポンプ
4	ポンプ排気口
5	圧力開放バルブ
6	モジュール固定クランプ
7	電源コード
8	オン/オフスイッチ
9	ディスプレイ
10	圧力コントロールノブ
11	ロックピン
12	ホッパープラグ

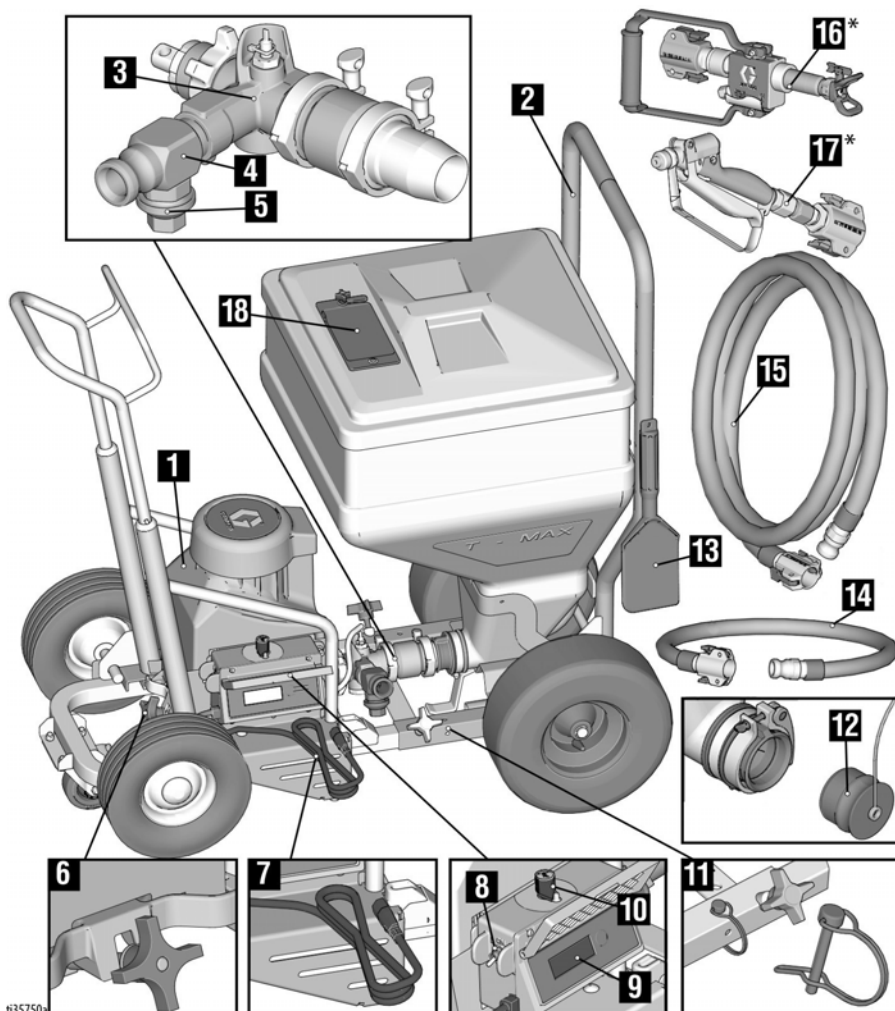
13	スクレーパー工具
14	ウィップホース
15	材料ホース
16	T-Max アプリケーター
17	インラインアプリケーター
18	ツールボックス

**注意:** 装置に付属しているホースはすべて、水を利用した材料専用です。

\* アプリケーターに関してはすべて14 ページを参照してください。

# 構成部品の名称 657

# 構成部品の名称 657



t35750a

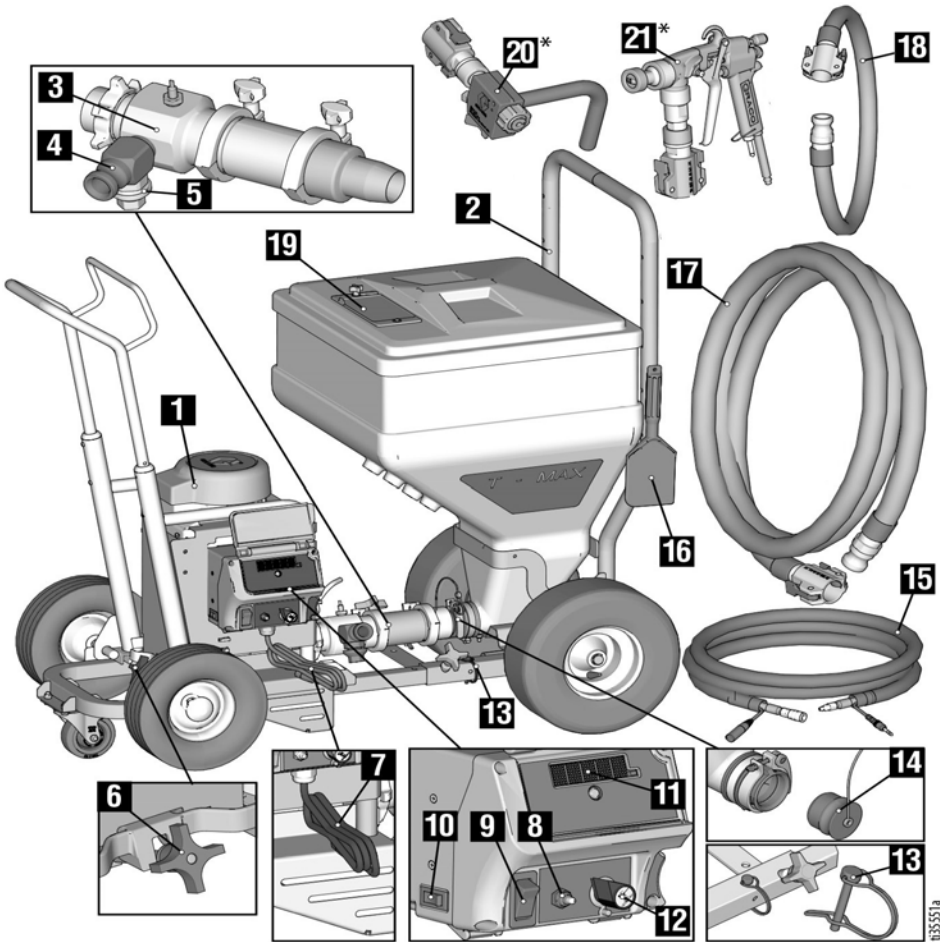
1	ポンプモジュール
2	ホッパーフレーム
3	ポンプ
4	ポンプ排気口
5	圧力開放バルブ
6	モジュール固定クランプ
7	電源コード
8	オン/オフスイッチ
9	ディスプレイ
10	圧力コントロールノブ
11	ロッキングピン

12	ホッパープラグ
13	スクレーパー工具
14	ウィップホース
15	材料ホース
16	T-Max アプリケーター
17	インラインガン
18	ツールボックス

**注意:** 装置に付属しているホースはすべて、水を利用した材料専用です。

\* アプリケーターに関してはすべて14 ページを参照してください。

## 構成部品の名称 6912



1	ポンプモジュール
2	ホッパーフレーム
3	ポンプ
4	ポンプ排気口
5	圧力開放バルブ
6	モジュール固定クランプ
7	電源コード
8	ポンプモードスイッチ
9	オン/オフスイッチ
10	電流スイッチ
11	ディスプレイ
12	圧力コントロールノブ
13	ロッキングピン

14	ホッパープラグ
15	信号/エアホース
16	スクレーパー工具
17	材料ホース
18	ウィップホース
19	ツールボックス
20	フリーフローアプリーケーター
21	STX スプレーガン

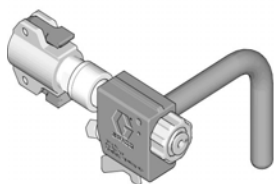
**注意:** 装置に付属しているホースはすべて、水を利用した材料専用です。

\* アプリーケーターに関してはすべて14 ページを参照してください。

# 構成部品の名称

## 構成部品の名称

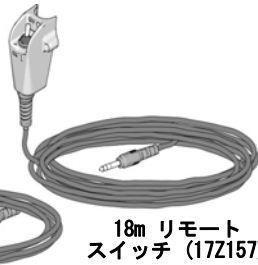
フリーフロー  
アプリケーション



10インチ リモート  
スイッチ (18A682)

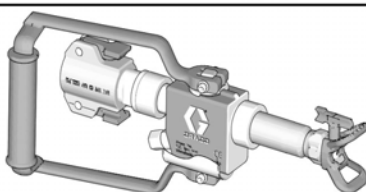


30m リモート  
スイッチ (17Z158)

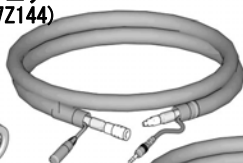


18m リモート  
スイッチ (17Z157)

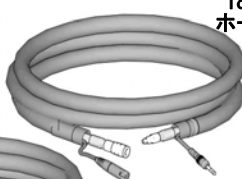
T-Max アプリケーター  
(17Z054)



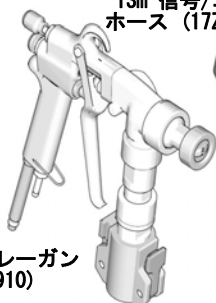
13m 信号/エア  
ホース (17Z144)



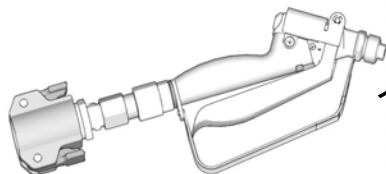
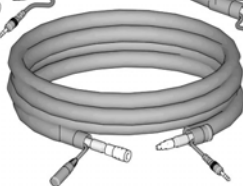
18m 信号/エア  
ホース (17Z148)



STX スプレーガン  
(17Y910)



33m 信号/エア  
ホース (17Z151)



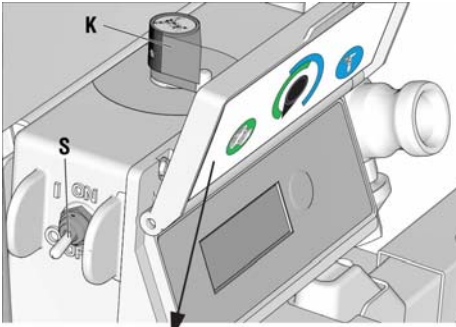
インラインアプリケーター

tt3552a

# ポンプ制御装置の設定

## ポンプ制御装置の設定

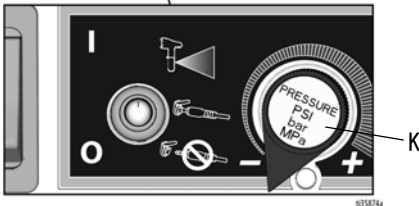
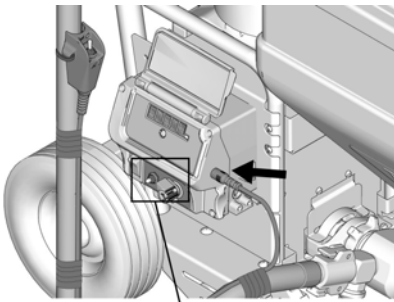
T-Max 506/657






流量モード（圧力コントロールノブの前半）：  
圧力コントロールノブ（K）で指定した速度  
でモーターは継続して作動します。0~100%

圧力モード（圧力コントロールノブの後半）：  
圧力コントロールノブ（K）で指定した圧力  
に合わせてモーターは作動します。

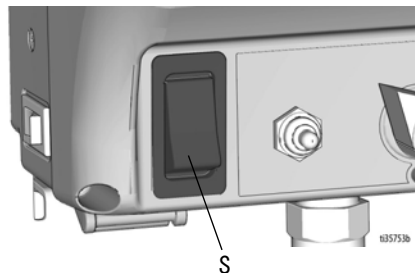
T-Max 6912



ポンプ制御装置の設定	説明
圧力モード 	圧力コントロールノブ（K）で指定した圧力に合わせてモーターは作動します。
リモート制御による流量モード 	”リモート制御による流量モード”の設定によって、ユーザーはリモートトグルスイッチまたは STX スプレーガンを使用してポンプのオン/オフ機能を制御することができます。リモートトグルスイッチまたは STX スプレーガンが取り付けられ、ポンプ制御装置の設定が”リモート制御による流量モード”に設定されている場合、それを使用してポンプのオンオフを切り替えることができます（上記説明を参照）。
流量モード 	圧力コントロールノブ（K）で指定した速度でモーターは継続して作動します。0~100%

## 操作

スプレーヤーを使って材料をポンプで供給する場合、必ずモーター電源スイッチ（S）をオンにしてください。



# 準備

## 準備

### 接地



静電気放電や感電の危険性を抑えるため、装置は必ず接地してください。電気または静電気放電は、蒸気を発火させたり爆発させたりする可能性があります。接地が適切でないと、感電する可能性があります。適切に接地しておけば、配線を通して電流を逃すことができます。

本製品には、適切な接地プラグの付いた接地ワイヤを備えたコードが付属しています。プラグは、各自治体の条例に従って適切に取り付けられ、接地が行われたコンセントに接続する必要があります。

提供されたプラグは改造しないでください。コンセントに適合していない場合には、資格を持った電気技師に適切なコンセントの設置を依頼してください。

### 溶剤利用材料

**注意：**装置に付属しているホースはすべて、水を利用した材料専用です。

必ず溶剤に適合したホースとアプリケーションを使用してください。

### 装置を洗浄します



火災および爆発を避けるために、器具および廃液缶は必ず接地して下さい。静電スパークや飛沫による怪我を避けるため、必ずできるだけ低い圧力で洗浄してください…

- 材料を変更する前、装置内で流体が乾燥もしくは凝固する前、1日の作業終了時、保管前、および装置の修理前に洗浄します。

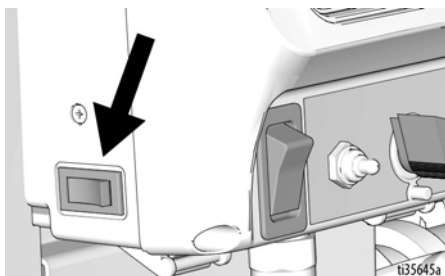
- ディスペンスされている流体および器具の接液部に合った流体を使用して洗浄してください。
- できるだけ低い圧力で洗浄してください。コネクタからの漏れをチェックし、必要に応じて締めます。

1. **圧力開放手順**、ページ 19 に従ってください。
2. ポンプを最低限の流圧に設定し、ポンプを始動させます。
3. 接地した金属缶にガンの金属部分をしっかり接触させます。洗浄溶剤が投入されるまでガンの引き金を引きます。

### 電流スイッチ

回路定格に基づいて 15A または 20A の設定を選択します。110V 装置は 100-120 VAC、50/60 Hz、15-20 A、単相の電源を必要とします。

回路定格に基づいて 10A または 16A の設定を選択します。230V 装置は 220-240 VAC、50/60 Hz、10-16A、単相の電源を必要とします。





## 延長コード

破損していない接地接点付きの延長コードを使用してください。延長コードが必要な場合は、3線 2.5 mm<sup>2</sup> (12 AWG) 以上のコードを使用してください。

注：小さいゲージ、または長い拡張コードを使用すると、スプレーヤーの機能が低下することがあります。

## 材料の混合

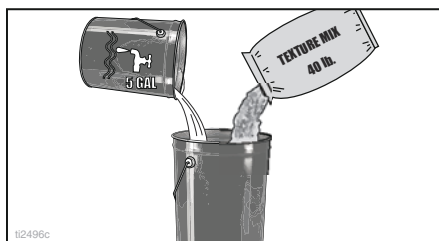


注意：材料を正しく混合することは重要です。混合物の粘度が高すぎる場合、ポンプとスプレーガンは動作しません。水性材料のみを使用してください。

- 別の容器で材料と水を混合します。

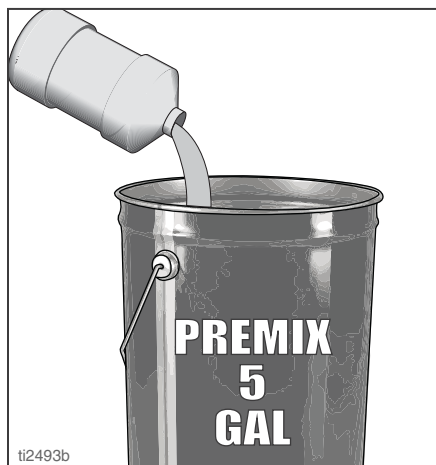
### 乾燥した材料

袋に記載された製造業者の指示に沿って、テクスチャ材料を慎重に混合します。



### 混合済み

18.9リットル(5ガロン)の水を、予混合用のバケツにゆっくり注ぎます。



- 混合装置でかき混ぜて、滑らかで、塊が残っていない混合物にします。



- 混合物をスプレーヤーのホッパーに入れる前に、乾燥パウダーの塊が十分に混合されていることを確認してください。

### 注

乾燥パウダーが十分に混合されているか確認せずに作業を始めると、スプレーヤーの先端やポンプが詰まることがあります。

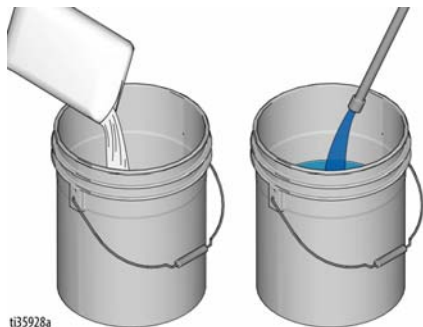
# 準備

## ホース潤滑油混合手順

ホース潤滑油（17Z224）は、ホースとポンプに潤滑油を差し、骨材のプライムの際にパッカウトが発生する危険を抑えるために使います。

**注意：**他のホース潤滑油を使うときは、製造元の混合手順に従ってください。

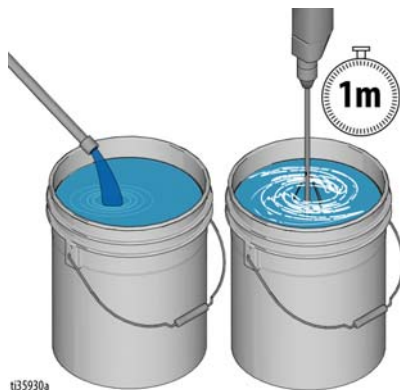
1. ホース潤滑油の一本のバッグを 5 ガロンのバケツに移して空にし、水で半分満たします。



2. 1 分間かき混ぜます。



3. バケツの残りを水で満たします。1 分間かき混ぜます。

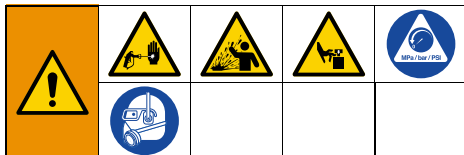


4. 混合物を最低 5 分間、もしくはツルツルした状態になるまで放置します。

## 圧力開放手順

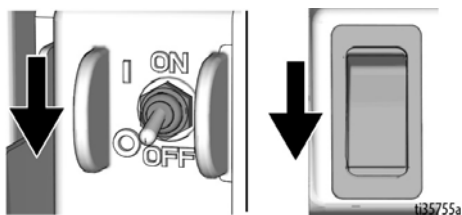


この記号が表示されている箇所では、圧力開放手順に従ってください。

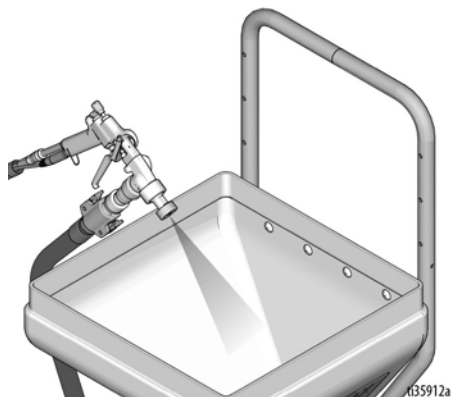
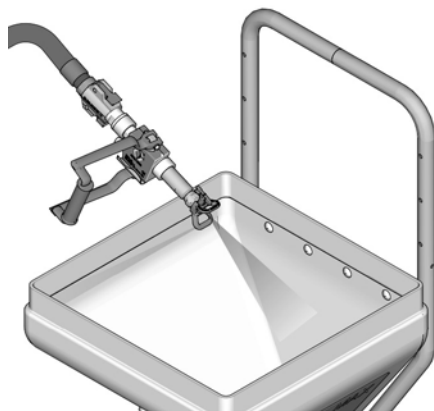


本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。皮膚の貫通などの加圧状態の流体、流体の飛散、および可動部品から生じる重大な怪我を避けるには、スプレー停止後と装置を清掃、点検、および整備する前に、圧力開放手順に従ってください。

1. オン/オフスイッチをオフの位置にし、圧力コントロールノブを反時計回りにフルに回してオフにします。



2. アプリケーターをホッパーに向けます。アプリケーターの電源を入れます。



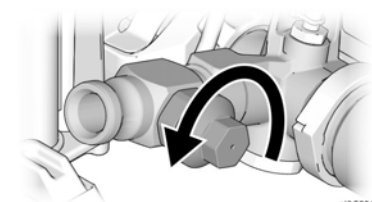
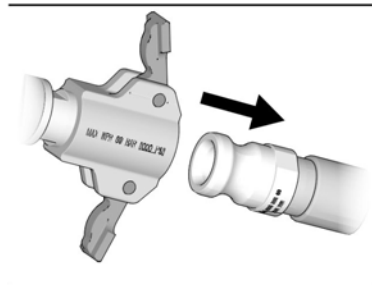
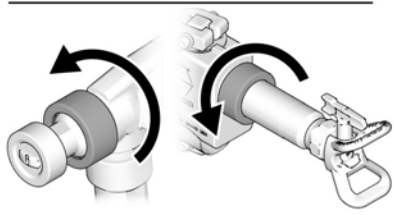
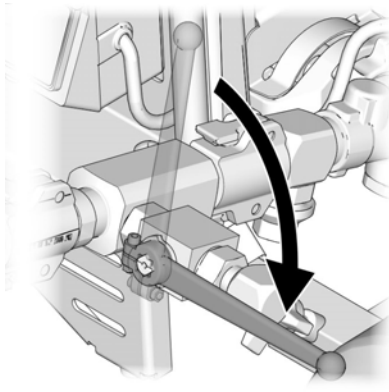
# 準備

3. スプレーチップやホースが詰まっているか、圧力が完全に解放されていないと思われる場合:

- a. 取り付けられている場合は、スプレーバルブをプライム位置にします。
- b. 保持リング、ホース端連結部、または圧力開放バルブをごくゆっくりと緩めて、徐々に圧力を解放します。

- c. 保持ナットまたは連結部を完全に緩めます。
- d. ホースやチップの詰まりを除去します。

**注意:** 圧力開放バルブが圧力開放のために使われた場合、必ず分解してしっかり洗浄してください。



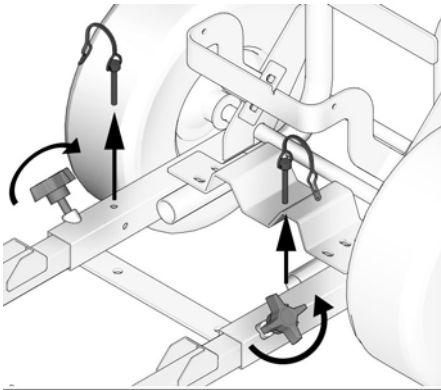
t135831a

## セットアップ

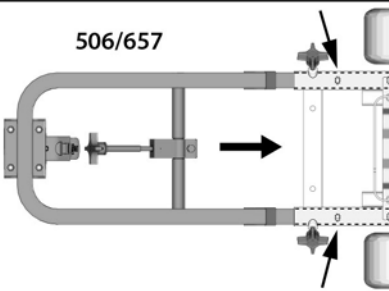


スプレーヤーを初めて開梱する場合、または長期間保管した後開梱する場合、この設定手順に従ってください。最初の設定を実施する際には、液体排出口から出荷用プラグを取り外します。

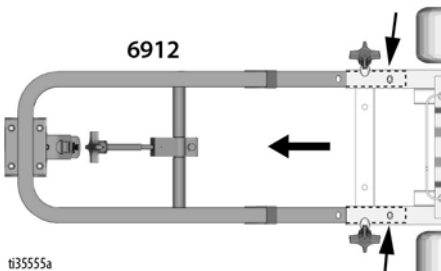
1. ホッパーフレーム上のノブを緩め、ピンを引き出します。ホッパーフレームを 506/657 (最も短いフレームポジション) または 6912 (最も長いフレームポジション) に調節します。



506/657



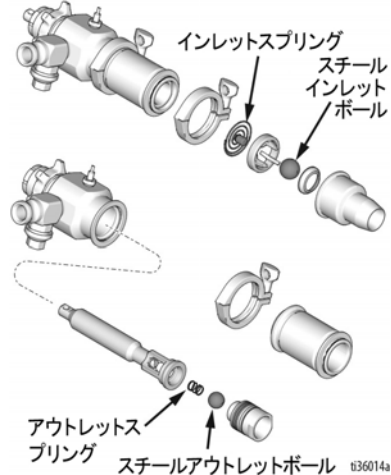
6912



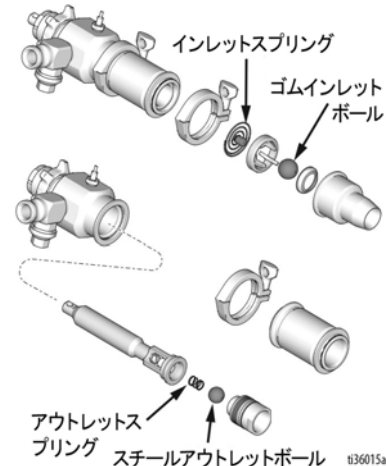
113555a

T-Max 6912 によりスプレーされる材料によっては、異なるポンプセットアップが必要になることがあります。分解手順については、ポンプ修理、ページ60、を参照してください。

- a. **円滑材:** バネ付きスチールインレットボールおよびバネ付きスチールアウトレットボールを使用してください。装置の輸送はこのように行われます。

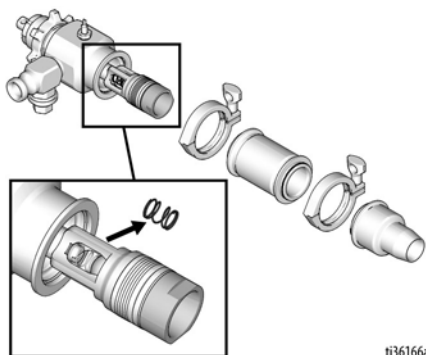


- b. **一部の骨材:** パックアウトを抑える場合は、バネ付きゴムインレットボールおよびバネ付きスチールアウトレットボールを使用してください。注: パックアウトが発生した場合、バネをアウトレットから外さなければならないことがあります。Part C を参照してください。



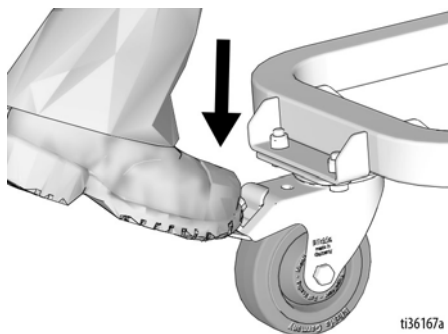
# セットアップ

- c. アウトレットバネを外すには、ポンプインレットとポンプシリンダーを外します。続いてピストンからバネを外します。



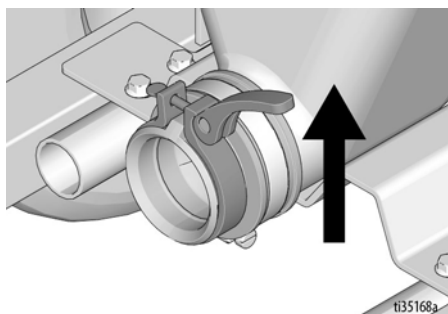
ti36166a

2. フロントキャスターを固定します。



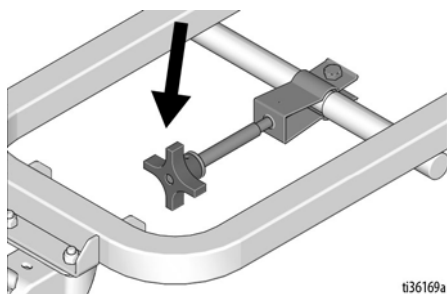
ti36167a

3. ホッパーランプを解放します。



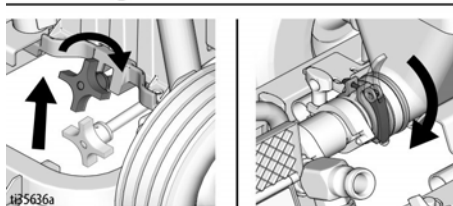
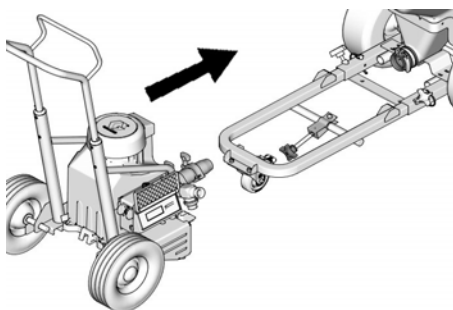
ti35168a

4. モジュール固定クランプを下げます。



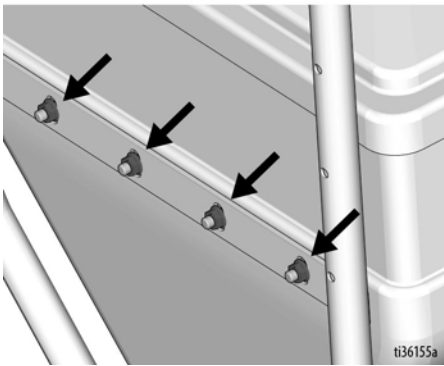
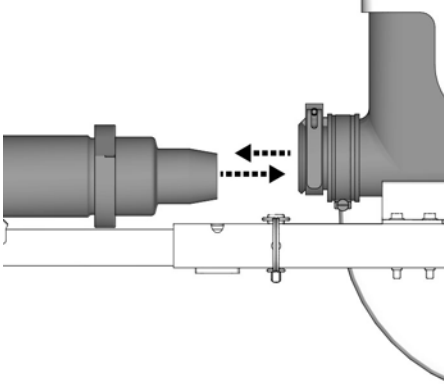
ti36169a

5. ポンプモジュールをホッパーフレームにつなぎます。

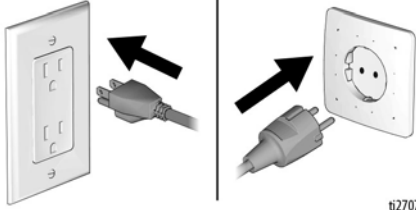
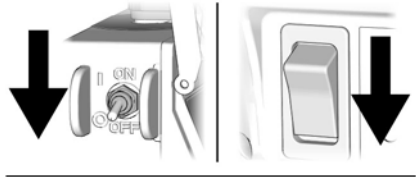


ti35636a

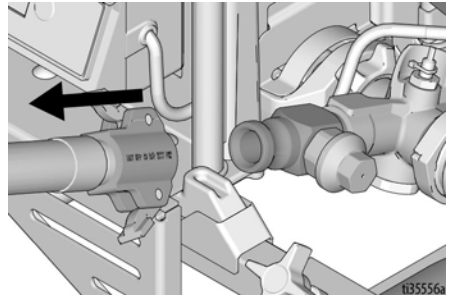
6. ホッパーとポンプがうまく合わない場合は、ホッパーの後ろにある 4 本のナットを緩めます。ホッパーとポンプがうまく合っていることを確認したら、4 本のナットを固定します。



7. オン/オフスイッチをオフにします。電源コードを接続します。



8. ポンププラグを外します。材料ホースをポンプ排気口につなぎます。



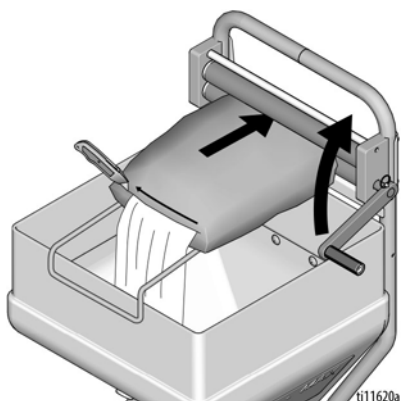
# 起動 - Airless

## 起動 - Airless

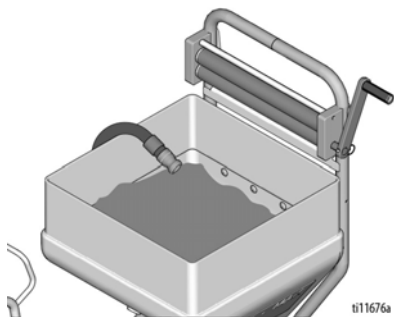


スプレーヤーを清掃して保管した後に初めて起動する際には、毎回起動の手順を実施してください。

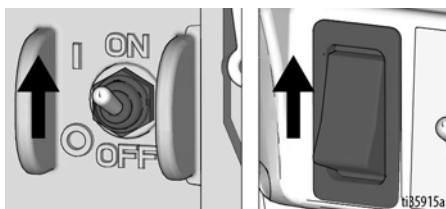
1. 圧力開放手順、ページ19を実行します。
2. 材料ホッパーに混合済みテクスチャ材料を注入します。 バッグローラーは別売品です。



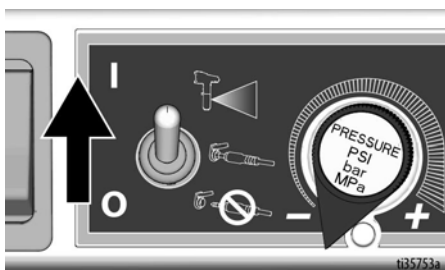
3. ポンプをプライムします。
  - a. 材料ホースをホッパーの中に入れます。



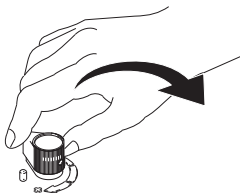
- b. オン/オフスイッチをオンにします。



- c. **6912 のみ:** ポンプモードスイッチを UP に入れます。



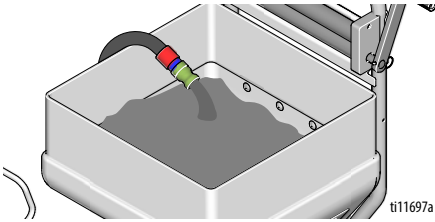
- d. 圧力コントロールノブを時計方向に 1/4 回転回します。



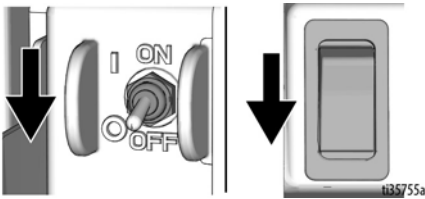


# 起動 - Airless

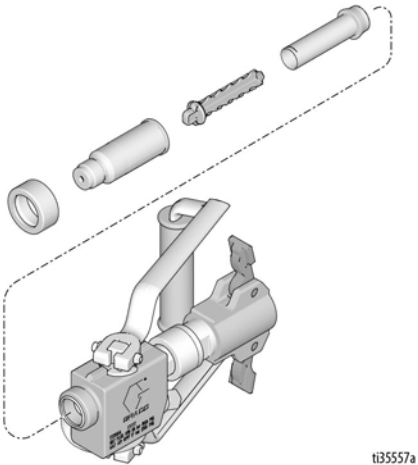
- e. 材料ホースからの流れが安定したら、さらに30秒間スプレーします。



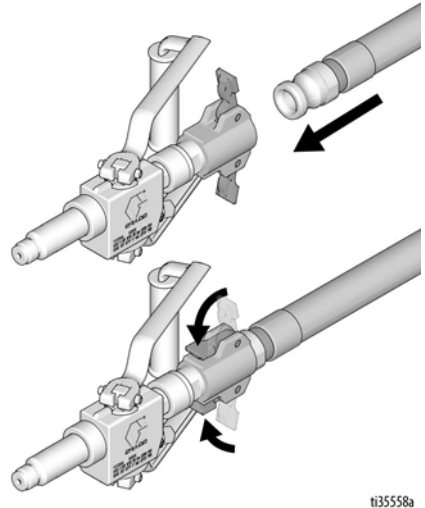
- f. オン/オフスイッチをオフにします。



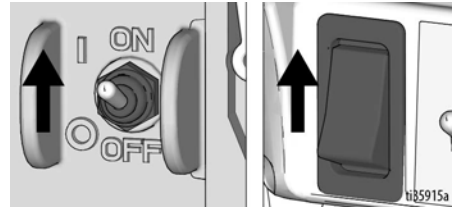
4. フィルターまたは通気道プラグ、および先端延長部品を取り付けます。どのサイズのフィルターを使うかは、材料の均一性と先端のサイズで決めます。砂や岩が混じった材料をスプレーする場合に、先端が大きく、ふるいのない通気道プラグが必要になる例もあります。



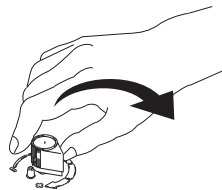
5. アプリケーターを材料ホースにつなぎます。



6. オン/オフスイッチをオンにします。



7. アプリケーターの電源を入れます。希望の材料供給速度になるまで圧力コントロールノブを時計方向に回します。15秒間スプレーします。



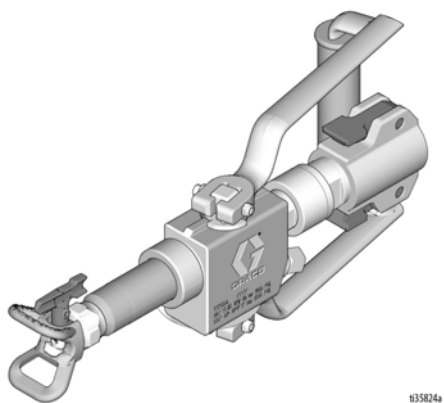
# 起動 - Airless

## スプレーチップの設置

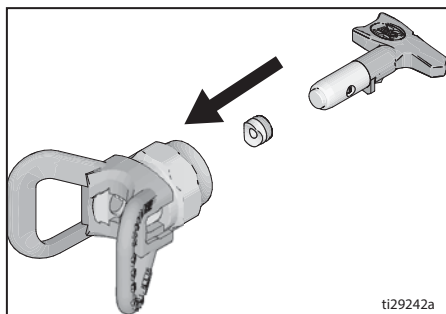


噴射によって皮膚に重傷を負うことを避けるため、スプレー先端や先端ガードを取り付けたり、取り外したりするときは、スプレー先端の前に手を置かないでください。

1. 圧力開放手順、ページ19を実行します。
2. スプレー先端と先端ガード部品が、ここに示す順序で組み立てられているか確認します。

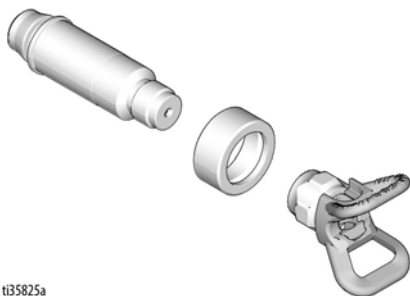


- a. スプレー先端を使用し、ガスケットとシールを先端ガードで揃えます。

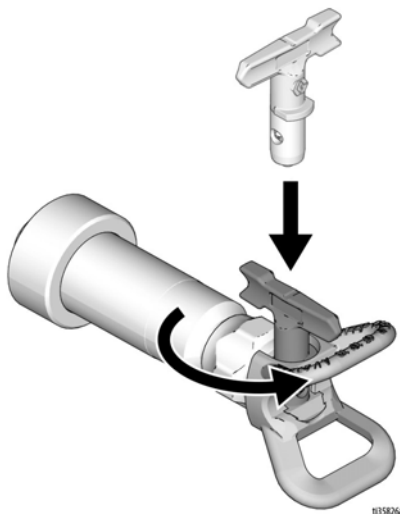


- b. スプレー先端は、先端ガードに至るまでしっかりと押ししてください。スプレー先端を回して押します。

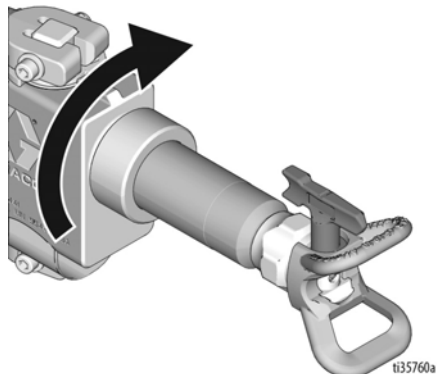
- c. 先端ガードアダプタ上の保持リングを組み立て、次に先端ガードを組み立てます。



3. スプレー先端にある矢印の形をしたハンドルを前に回し、スプレーの位置にします。



4. スプレー先端と先端ガードアセンブリをガンにネジで取り付けて絞め付けます。

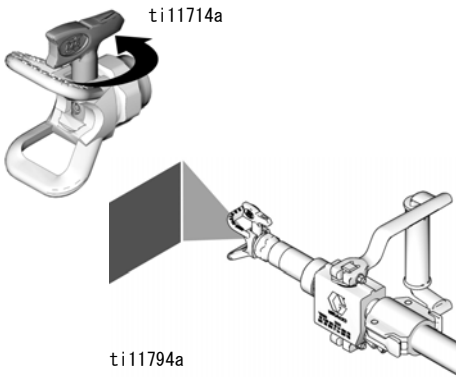


## スプレー先端の詰まりの清掃

先端の詰まりを取り除くには、以下の点に注意してください。

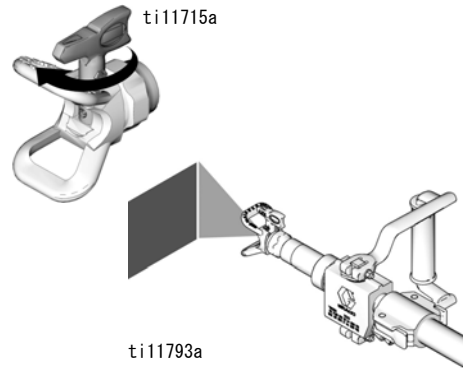
- アプリケーターを一定期間以上使用しない場合には、先端の乾燥を避けるとともに、次の手順に従ってください：**圧力開放手順**、ページ 19
  - スプレーの先端をきれいにし、材料が残らないようにします。
1. スプレー先端を回して詰まり取りの位置にします。アプリケーターを床に向けて電源を入れます。詰まりが除かれたら、アプリケーターの電源を落とします。

### 詰まりを除く



2. スプレー先端を回してスプレーの位置に戻します。アプリケーターの電源を入れます。テストパターンをスプレーします。

### スプレー



**注意：**スプレー作業中に、アプリケーターを使用しない時間が長くなる場合には、スプレーヤーを清掃するか、ガンの先端を水に入れる、または湿った布でガンを包んで、乾燥しないようにしてください。こうすれば、ガンの中の材料が乾燥して、ガンが詰まってしまう可能性を抑えることができます。

# 起動 - Air Assist

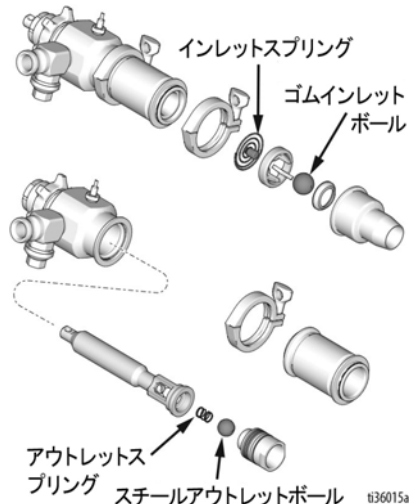
## 起動 - Air Assist



スプレーヤーを清掃して保管した後に初めて起動する際には、毎回起動の手順を実施してください。

1. 圧力開放手順、ページ19を実行します。
2. パックアウトを抑える場合は、材料ホッパーにホース潤滑油を注入してください。ホース潤滑油混合手順、ページ18を参照し、プライム手順に従ってください。ホース潤滑油をホースでバケツにすべて戻し、材料プライムを続行します。

大きい骨材をスプレーする場合は、バネ付きゴムインレットボールおよびバネ付きスチールアウトレットボールを使用してください。

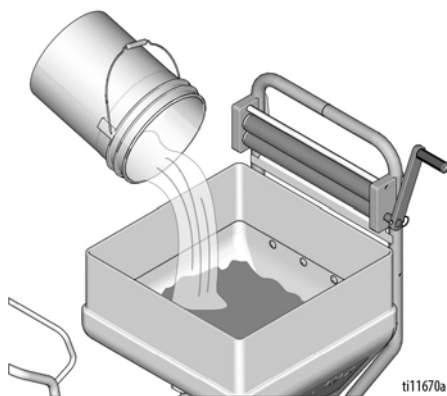


**注意:** ポンプにパックアウトが発生した場合は、アウトレットバネを外してスプレーしてください。

アウトレットバネなしでプライムする場合は、ホースを外し、水をアウトレットに注入してください。装置を流量モードに入れ、材料がポンプアウトレットから出てくるまで圧力コントロールノブを時計回りに回します。流れが止まるまで圧力コントロールノブを反時計回りに回し、材料ホースをつなぎます。必要に応じてプライムバルブをアウトレットにつなぎ、それから材料ホースをつなぎます。プライムバルブを開き、材料がプライムバルブから出てくるまでゆっくりと圧力コントロールノブを時計回りに回します。

プライムバルブを閉じて、ホースに注入できるようにします。(プライムバルブは別売品)

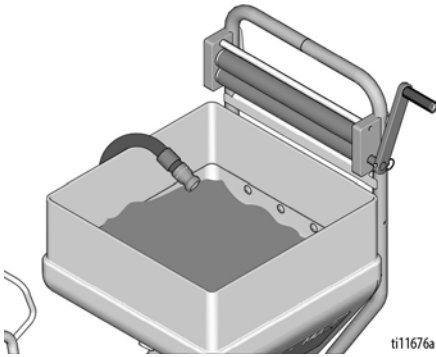
3. ホッパーにテクスチャ材料を注入します。



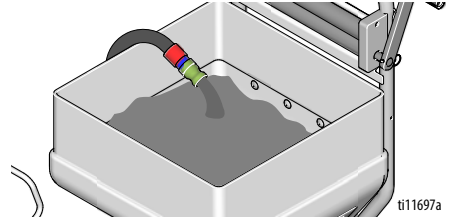
**注意:** 材料のプライム中は、材料が出始めるまで残留ホース潤滑油をバケツに排出します。

# 起動 - Air Assist

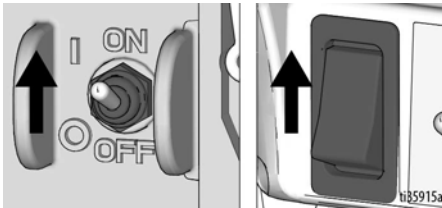
4. ポンプをプライムします。
- a. 材料ホースをホッパーの中に入れます。



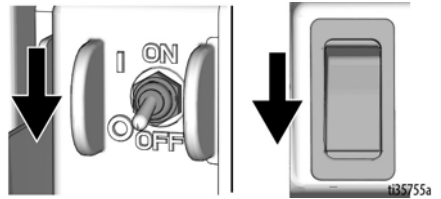
- d. 材料ホースからの流れが安定したら、さらに30秒間スプレーします。



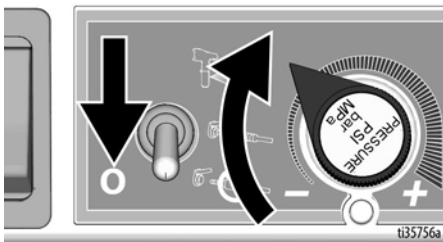
- b. オン/オフスイッチをオンにします。



- e. オン/オフスイッチをオフにします。



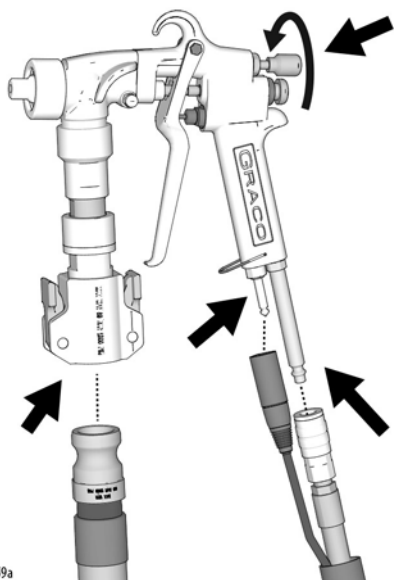
- c. ポンプモードスイッチを DOWN に入れます。圧力コントロールノブを時計方向に 1/4 回転回します。



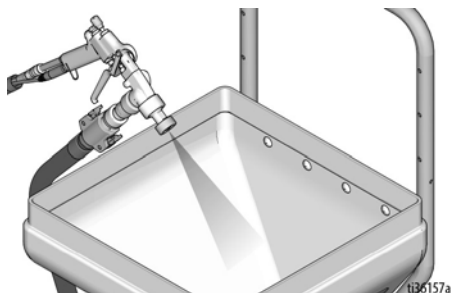
# 起動 - Air Assist STX ガン

## 起動 - Air Assist STX ガン

1. エアニードルバルブを低にします。アプリーケーターを材料ホースにつなぎます。信号電線コネクタをガンのハンドルにつなぎ、次にエアホースにつなぎます。



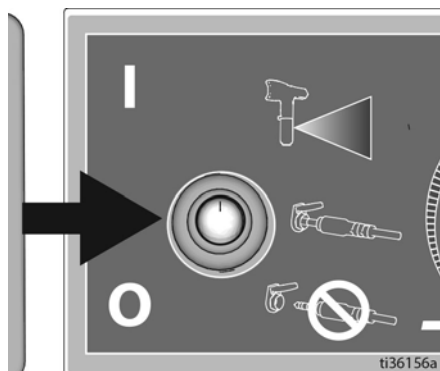
3. アプリーケーターを材料ホッパー上に保ち、アプリーケーターの電源を入れます。



4. 希望の材料供給速度になるまで圧力コントロールノブを時計方向に回します。15 秒間スプレーします。

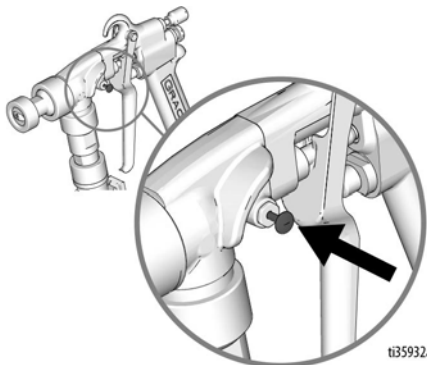


2. ポンプモードスイッチを中央に入れてポンプリモートコントロールモードにします。

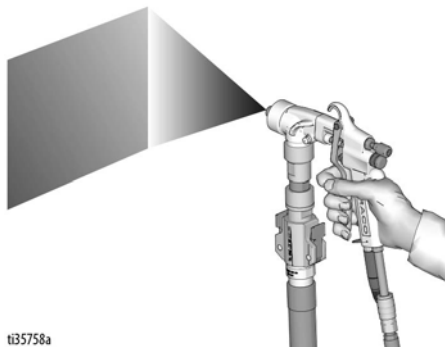


# 起動 - Air Assist STX ガン

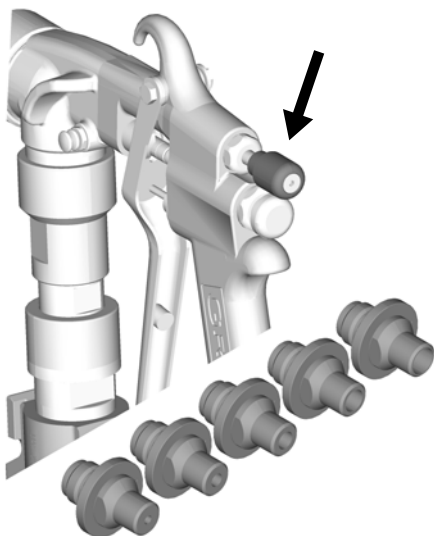
5. スプレーしたら、引き金を放します。液路が開いたまま、圧力が開放されます。
6. 圧力が開放されたら引き金停止ボタンを押し、液路を閉じます。



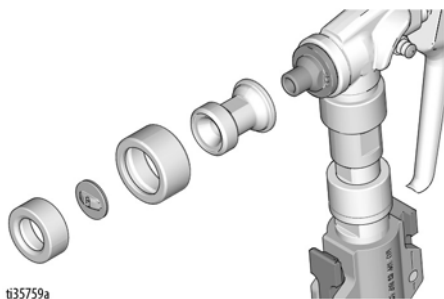
7. テストパターンをスプレーします。アプリケーションを床に向けます。エアバルブをオフにします。アプリケーションの電源を入れて、表面スプレー用途に入れます。



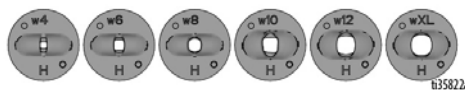
8. エアノードルバルブを調節し、希望する仕上げ用のノズルサイズ (4 - 12mm) を選択します。





9. ファンパターンが必要な場合は、アセンブリに取り付けられている保持リング、アダプタハウジング、ディスク、保持ナットを外します。



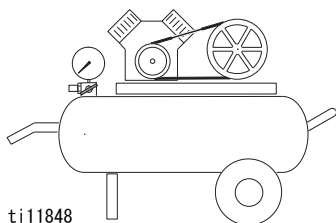
10. 希望する仕上げ用の交換ディスク (W4 - WXL) を選択します。







## 操作

				
<p>システムには、過熱時にシステムを自動で遮断する熱過負荷保護機能が付いています。システムが不意に再起動して本体に損傷が発生する危険を抑えるため、オン/オフスイッチは常にオフに入れておいてください。</p>				

外部エア圧縮機をアプリケーションエアライン金具に取り付けることができます。装饰材料や噴霧しづらい材料のスプレーに便利です。



				
<p>システムを過剰に加圧すると、構成部品が破裂して重大な損傷が生じる恐れがあります。システムを過剰に加圧する危険を抑えるため：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>圧縮機を 125 psi (0.86 MPa、8.6 bar) 以上の出力で使用しないでください。</li> </ul>				

システムには以下のホースが付属しています：

### T-Max 506:

- 液体用ホース：5 m of 25 mm ID & 3 m of 19 mm ID

### T-Max 657:

- 液体用ホース：10 m of 25 mm ID & 3 m of 19 mm ID

### T-Max 6912:

- 液体用ホース：5m/10m/15m/30m of 25mm ID & 3m of 19mm ID
- エアホース：必要に応じて 18m または 33m

## ホース利用時

必ず 25 mm ID ホースをポンプ排気口につなぎます。その後他のホースを追加でつないで、液体用ホースの長さを最大限にすることもできます：

- 最小 (25 mm x 5 m) のスプレー用途に必要な最も短い液体用ホース長で使用してください。
- ホースの長さを不必要に長くすると、スプレーヤーの性能が下がります。
- 最長液体用ホース長：

### T-Max 506:

- 15 m of 25 mm ID または 10 m of 25 mm ID + 3 m of 19 mm ID

### T-Max 657:

- 30 m of 25 mm ID または 25 m of 25 mm ID + 3 m of 19 mm ID

## 注意:

### T-Max 6912:

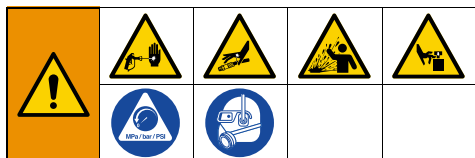
- 30 m of 25 mm ID + 3m of 19mm ID

**注意:** 3 m of 19 mm ID を 1 本のみ使用してください。1000 psi を超えないようにしてください。0° F - 180° F が使用温度範囲です。装置に付属しているホースはすべて、水を利用した材料専用です。

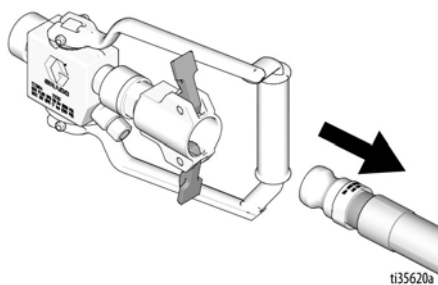


## 清掃

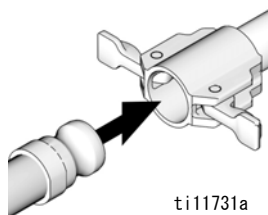
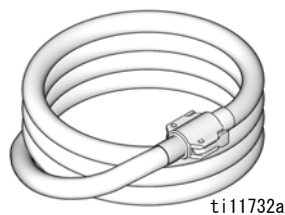
保管時間が 24 時間未満の場合



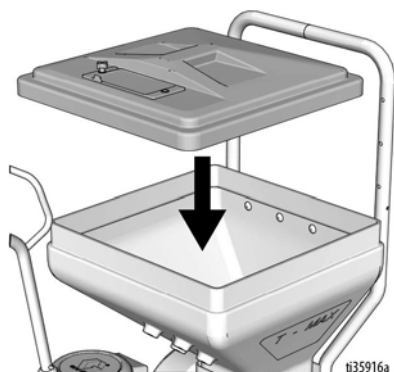
1. 圧力開放手順、ページ19を実行します。
2. アプリケーターを外します。アプリケーションは、水に浸すか湿った布で巻き、乾燥しないようにしてください。



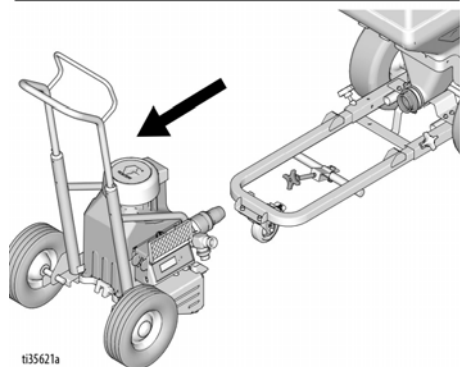
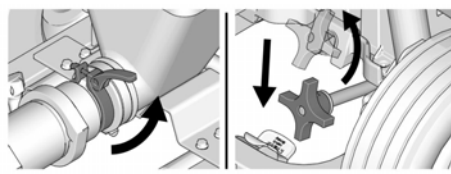
3. ホースと連結部端を一緒に外します。



4. ホッパー側を材料レベルまで清掃します。ホッパー内の材料をホッパーカバーで覆います。

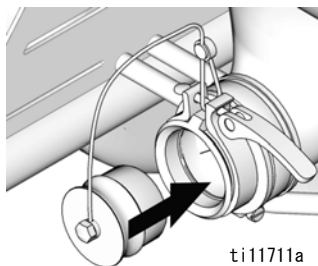


5. ホッパーからポンプを切り離します。

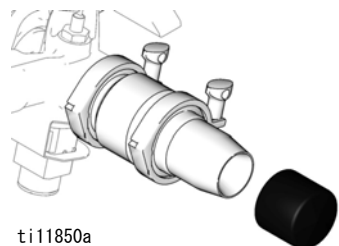


# 清掃

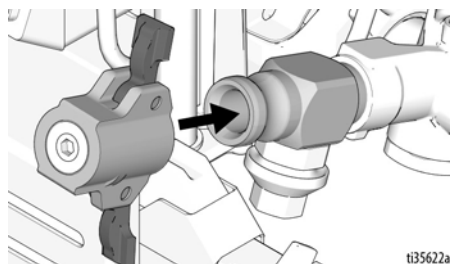
6. ホッパープラグを取り付けます。



7. ポンプインレットにキャップを取り付けます。

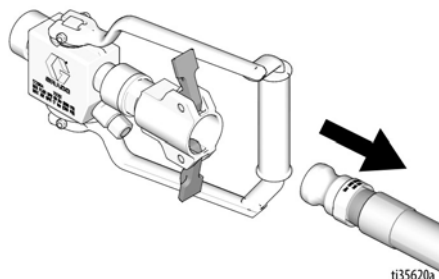


8. ポンプアウトレットにポンプキャップ (別売品) を取り付けます。

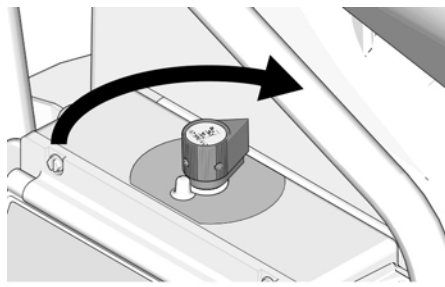


## 保管時間が 24 時間以上の場合

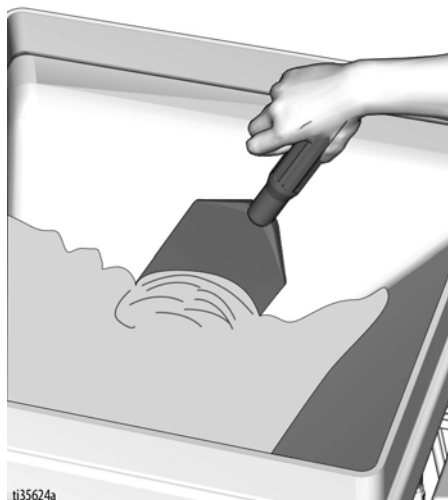
1. 圧力開放手順、ページ19を実行します。
2. エアスプレーの場合は、エアを遮断します。材料ホースからアプリケーションを外します。アプリケーションを清掃します。



3. 圧力コントロールノブを時計回りに回し、使わないテクスチャを材料ホッパーと材料ホースから排出します。



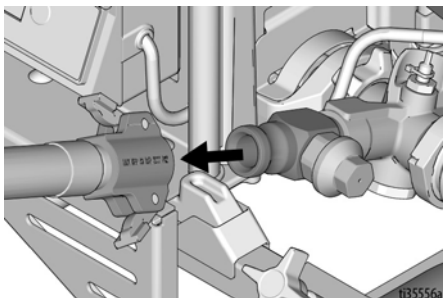
4. 残留テクスチャをポンプにこすり落とし、スプレーヤーから排出します。



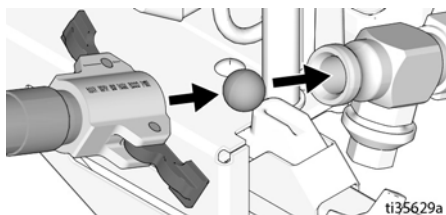
5. ポンプコントロールを回して電源を落とします。



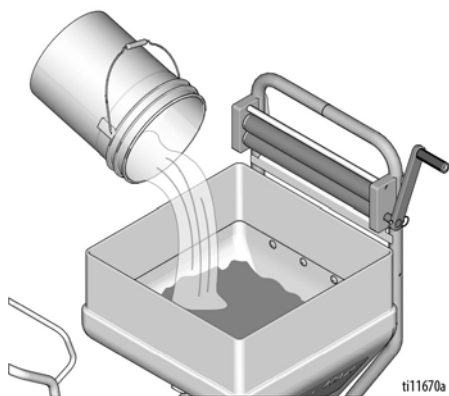
6. ポンプ排気口から材料ホースを外します。



7. 2 個のウェット清掃ボールをポンプアウトレットに挿入します。材料ホースをポンプ排気口につなぎます。



8. 材料ホッパーに水を入れて清掃します。

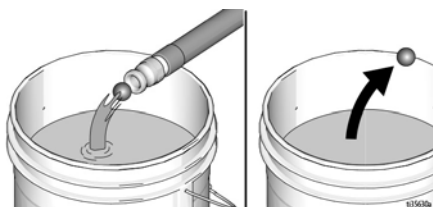


9. 圧力コントロールノブを時計回りに回してポンプを起動します。



# 清掃

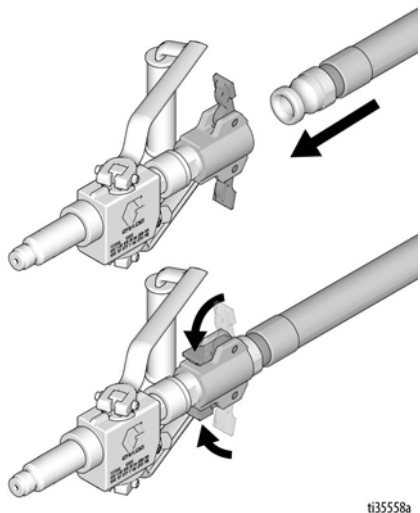
10. 清掃ボールが材料ホースから出てくるまでポンプを動作させます。ボールが材料ホースから出てくるまでそれを保持しています。圧力が高まってホースが暴れることがあります。清掃ボールを保存しておきます。



11. 圧力コントロールノブを回してポンプの電源を落とします。



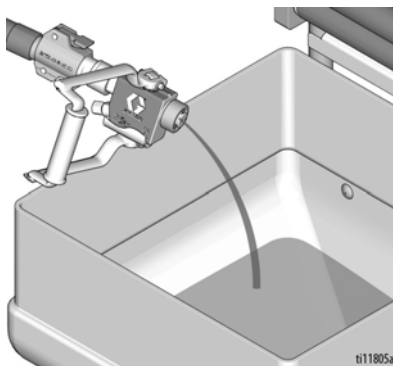
12. アプリケーターを材料ホースにつなぎます。



13. 圧力コントロールノブを時計回りに回してポンプを起動します。

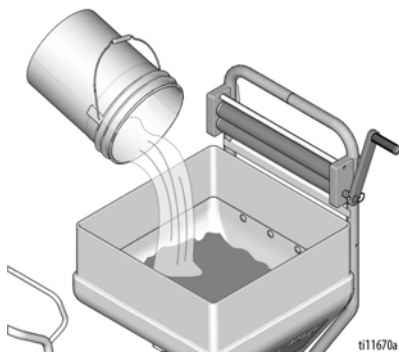


14. きれいな水がアプリケーターから流れ出てくるまでポンプを操作します。ホッパーが空になるまで続行します。



15. 必要に応じて水を追加し、手順 13 - 14 を繰り返します。

**注意:** 水で洗浄した後 Pump Armor で再洗浄し、凍結や腐食の防止のための保護コーティングが残った状態にします。

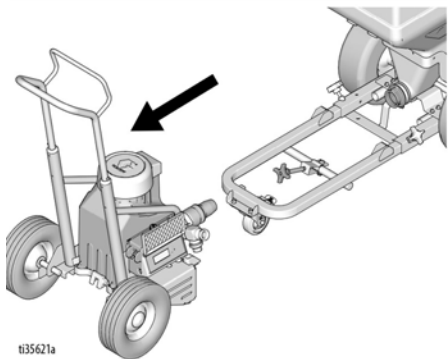
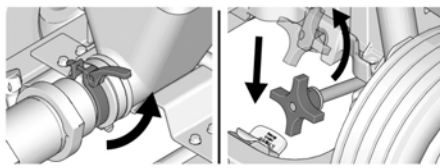


16. 圧力コントロールノブを回してポンプの電源を落とします。



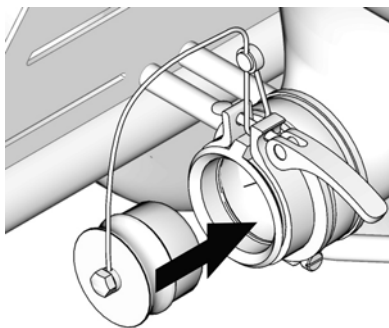
ti8793b

17. ホッパーからポンプを切り離します。

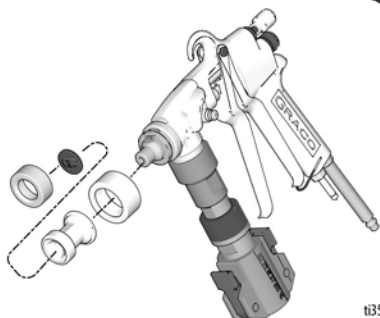
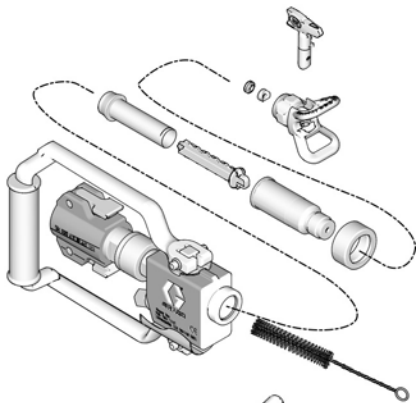


ti35621a

18. ホッパーを水で洗浄します。ドレンプラグを清掃し、設置してください。



19. アプリケーター、スプレー先端、ブラシ付きガードを清掃します。



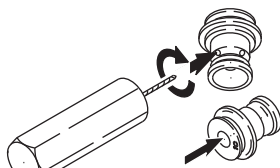
ti35632a

# 清掃

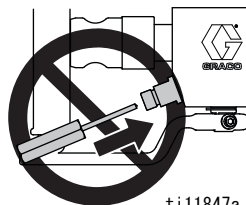
20. アプリケーターノズルからの硬化材料をエアノズルクリーナーで清掃します。

## 注

エアノズルクリーナーは、アプリケーターチェックバルブやスプレー先端の清掃には使用しないでください。どちらにも損傷が生じます。



ti11811a



ti11847a

## トラブルシューティング



1. 点検または修理の前に、**圧力開放手順**、ページ 19を実施します。
2. 装置を分解する前に、まずすべての考えられる問題と原因をチェックしてください。

モーターが作動しない。

問題	原因	解決策
基本液圧問題	圧力コントロールノブの設定 最低設定（反時計回りにフルに回す）では、モーターは作動しません。	圧力設定を少しずつ高くして、モーターが始動するか確認します。
	スプレー先端または液体フィルターが詰まっている可能性があります。	圧力を開放し、詰まりを除くか、フィルターを清掃します。別冊のガンまたは先端の取扱説明書を参照してください。
	ポンプモードスイッチが適切な位置にない (6912)。	ポンプモードスイッチを用途に適した位置に移動します。 上: 圧力モード 中: リモート制御 下: 流量モード
	圧力が高まっても材料が出てこない。	<b>圧力開放手順</b> 、ページ 19 を実行します。アプリケーション、ホース、ポンプのバックアウトを確認します。ポンプにバックアウトが再発している場合は、アウトレットパネの交換が必要になる可能性があります。
基本的な機械的問題	凍結塗料もしくは硬化塗料	スプレーヤー内で水もしくは水を使った塗料が凍結している場合は、スプレーヤーを解凍してください。暖かい場所に置いて解凍します。完全に解凍されるまでスプレーヤーを始動しないでください。スプレーヤー内で塗料が硬化している場合は、ポンプのバックギアを交換してください。 <b>ポンプ修理</b> 、ページ 58、を参照してください。
	置換ポンプ接続ロッドピン ピンを接続ロッドに完全に押し込み、固定スプリングをポンプピンの溝にしっかりと配置する必要があります。	ピンを完全に押し込み、スプリングリテーナで固定します。
	モーター 装置のプラグを抜いて、ドライプハウジングアセンブリを取り外します。ファンを手で回してみてください。	ファンが回らない場合は、モーターを交換します。

# トラブルシューティング

問題	原因	解決策
基本的な電気の問題	モーター制御盤 制御盤が遮断し、エラーコードを表示している	<b>制御盤診断</b> 、ページ 43を参照してください。
	電力供給 メーターが以下の目盛りを指してなければなりません: 220-240 Vac モデルで 210-255 Vac 100-120 Vac モデルで 85-130 Vac	その建造物の回路ブレーカーをリセットします。またはヒューズを交換します。別のアウトレットを試してみます。
	延長コード ボルトメーターで延長コードの連続性を確認します。	延長コードを交換します。
	スプレーヤー電源コード 断熱材や電線が損傷していないか点検します。	電源コードを交換します。
	モーターのリード線がしっかり固定され、正しい接続先に接続されているか確認します。	接続のゆるい端子を交換します。リード線と圧着します。端子がしっかりと接続されていることを確認します。回路ボードの端子をきれいにします。リード線を再びしっかりと接続します。
	オン/オフスイッチ オン/オフスイッチの L1 端子と L2 端子の間にボルトメーターを接続します。スプレーヤーをコンセントにつなぎ、電源を入れます。メーターが以下の目盛りを指してなければなりません: 220-240V モデルで 210-255 Vac 100-120V モデルで 85-130 Vac	オン/オフスイッチを交換します。
	端子が損傷を受けたり緩んでいたりしないかチェックします。	損傷がある端子は交換し、緩んでいたらしっかりとつなぎ直します。

## モーターが熱くなっている、断続的に動作する

問題	原因	解決策
モーターが熱くなっている、断続的に動作する。	スプレーヤーが小サイズの先端で高圧で操作していないか確認します。モーターが低回転になって過熱状態を引き起こすからです。	圧力設定を下げるか、先端サイズを大きくします。
	スプレーヤーの周囲温度が 90° F 以上になっていないこと、スプレーヤーが直射日光を受けていないことを確認します。	可能なら、スプレーヤーを日の当たらない場所や涼しい場所に移動します。



# トラブルシューティング

## スプレーの出力が弱い、もしくは不安定

問題	原因	解決策
低出力	スプレー先端が摩耗しています。	圧力開放手順警告に従い、先端を交換します。別冊のガンまたは先端の説明書を参照してください。
	アプリケーションの電源が入っていないときにポンプのストロークが続かないことを確認します。	ポンプのサービス作業を行います。ピストンと吸入バルブに摩耗や障害物がないか確認します。
	フィルターが詰まっている (オプションのフィルターを取り付けた場合)	圧力を下げます。 フィルターをチェックし、清掃してください。
	材料ホースの長さ ホースが長いと、スプレーヤーの性能は低くなります。	指定最大長より短いホースに交換します。
	ポンプ、ホッパー、アダプターの接続	接続が緩んでいる箇所はしっかり締めます。割れやパンクがあるポンプ、ホッパー、アダプターは交換します。
	ボルトメーターによる電力供給メーターが以下の目盛りを指していないか確認してください: 220-240 Vac モデルで 210-255 Vac 100-120 Vac モデルで 85-130 Vac 電圧が低いと、スプレーヤーの性能は低くなります。	その建造物の回路ブレーカーをリセットします。またはヒューズを交換します。コンセントを修理するか、別のコンセントを試してみます。
	延長コードのサイズと長さは少なくとも 2.05 mm <sup>2</sup> (12 awg) の電線で、90 m (295 ft) 以下でなければなりません。コードが長いと、スプレーヤーの性能は低くなります。	適切かつ接地された延長コードに交換します。
	モーターと圧力制御盤をつなぐリード線に損傷、配線や接続の緩みがないか確認します。配線断熱材と端子に過熱のサインが出ていないか点検します。	雄端子の刃が中央にあり、雌端子にしっかり接続されているか確認します。 緩んでいる端子や損傷のある電線は交換します。端子を再度しっかりと接続します。
	ストール圧が低くなっています。	圧力コントロールノブを時計回りにフルに回します。圧力コントロールノブが適切に取り付けられていて、時計回りに確実に回るようにします。新しいトランスデューサに交換してみます。ポンプコントロールモードをチェックします。「中」の位置で操作した場合、ポンプは 600 psi に制限されます。
	不安定な出力	材料の供給量の問題です
取り付け金具を緩めます		固定します。必要に応じてスレッド封止剤か被覆テープをネジ山に施します。
吸入口のバルブボールとピストンボールが正常に取り付けられていません。		吸入バルブとピストンバルブを外します。ボールとシートに切れ傷や障害物がないか確認し、必要に応じて交換します。58 ページを参照してください。塗料は使用する前に濾して、ポンプの詰まりの原因となる粒子を取り除きます。ゴムインレットボール (6912) に切り替えます。
スロートパッキンナットの周囲で漏れている場合、パッキンナットが摩耗または損傷している可能性があります。		パッキンを交換します。58 ページを参照してください。さらにピストンバルブシートに固まった塗料または切れ目がないか見て、必要であれば交換します。
ポンプロッドが壊れています。		ポンプを修理します。

# トラブルシューティング

問題	原因	解決策
モーターは作動するがポンプがストローク動作しない	ポンプピンに損傷がある、もしくは欠損している	欠損している場合は、ポンプピンを交換します。リテーナスプリングが完全に接続ロッドの周囲の溝の中にあることを確認します。
	接続ロッドアセンブリが損傷している	接続ロッドアセンブリを交換します。
	ギアまたはドライブハウジング	ドライブハウジングアセンブリとギアに損傷がないか確認します。必要であれば交換します。

## 短絡

### 注

モーター電源回路の特定の箇所での短絡により、制御回路がスプレーヤーの動作を妨げるようになります。制御盤の点検や交換の前に、正しく診断して全ての短絡を修理してください。

問題	原因	解決策
スプレーヤーの電源を入れると、建物の回路ブレーカが開になる	電線全ての損傷断熱材、端子全ての緩みまたは損傷、および圧力コントローラーモーター間の電線。	損傷のある電線や端子を修理または交換します。全ての電線をしっかりと再接続します。
	短絡に対するモーター電機子。巻線を点検して火傷の恐れをなくします。	モーターを交換します。
	モーター制御盤の診断結果が示す場合はモーター制御盤。診断結果が示す場合は、適切な制御盤に交換します。	新しいモーター制御盤と交換します。
スプレーヤーの電源を入れると、建物の回路ブレーカが開になり、スプレーヤーの電源が入らない	基本的な電気的問題。41ページを参照してください。	必要な手順を実行してください。
	圧力コントロールの電線が損傷している、または挟まっている	損傷した部品を交換します。
スプレーヤーは、5~10分間作動した後止まります。	基本的な電気的問題	必要な手順を実行してください。
	ボルトメーターによる電力供給メーターが以下の目盛りを指していなければなりません: 220-240 Vac モデルで 210-255 Vac 100-120 Vac モデルで 85-130 Vac	電圧が高すぎる場合は、是正されるまでスプレーヤーを操作しないでください。

## 修理

### 制御盤診断



1. 圧力開放手順、ページ 19. を実行します。

**注意:** トランスデューサの設置無しでスプレーヤに液体圧力を発生させないで下さい  
検査用トランスデューサが使用されていたらポンプ排気口は開けた状態にします。

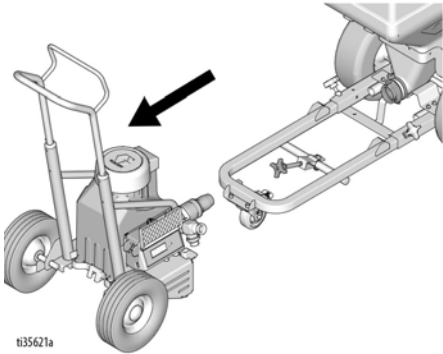
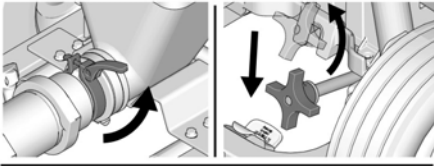
ディスプレイ	制御盤状態 LED の点滅	スプレー操作	以下を意味します	処置方法
何も表示されない	点滅しない	スプレーが止まる 電力が供給されていません。スプレーヤを加圧する必要があります。	電源の損失	電源をチェックします。修理、分解前に <b>圧力開放手順</b> 、ページ 19.、を実行します。
psi/bar/MPa	1 回	スプレーヤが加圧されています。電力が供給されています。(圧力は、先端サイズおよび圧力コントロール設定により異なります。)	通常の操作	何もしないでください。
E=02 コード 02	2 回続けて点滅	スプレーヤは作動を続ける場合があります。電力が供給されています。	減圧してください。10.3 MPa (103 bar, 1500 psi) 以上の圧力または損傷した圧力トランスデューサ	モーター制御盤または圧力トランスデューサを交換します。
E=03 コード 03	3 回続けて点滅	スプレーヤが停止し、LED が繰り返し 3 回点滅します。	圧力トランスデューサに不具合があるか、損失。	トランスデューサの接続を調べます。ドレインバルブを開きます。新しいトランスデューサをスプレーヤ内のトランスデューサと替えてみます。スプレーヤが作動すれば、トランスデューサを交換します
E=04 コード 04	4 回続けて点滅	スプレーヤが作動していない	制御盤が複数の電圧サージを検出しています	電圧スイッチを点検し、使われている電圧の設定を適切にします。スプレーヤの電源を落とし、その電源接続を外します。適切な電圧供給を確保して機器の損傷を防ぎます。
E=05 コード 05	5 回続けて点滅	スプレーヤが始動しないか停止し、LED は繰り返し 5 回続けて点滅します。電力が供給されています。	モーターの故障	ロックされたローター、短絡したワイヤリングまたは切断されたモーターがあるか調べます 故障部品を修理するか交換します
E=06 コード 06	6 回続けて点滅	スプレーヤが停止し、LED は繰り返し 6 回続けて点滅します。電力が供給されています。	モーターが熱すぎるか、モーターの温度機器が障害を起こしています。	スプレーヤが冷却するまで待ちます。スプレーヤが冷えた状態で正しく作動するならば、モーターファンの機能と空気の流れを調べます。スプレーヤを涼しい場所に保管します スプレーヤが寒い状態で作動せず 6 回続けて点滅したらモーターを交換します

ディスプレイ	制御盤状態 LED の点滅	スプレー操作	以下を意味します	処置方法
コード 08	8 回続けて点滅	スプレーヤーが作動していない	電圧供給が低くなっています。	スプレーヤーの電源を落としてその電源接続を外し、同じ回路を使っている他の機器を取り外します。適切な電圧供給を確保して機器の損傷を防ぎます。
コード 10	10 回続けて点滅	スプレーヤーが作動していない	制御盤がオーバーヒートしています。	モーターの空気取り入れ口がふさがっていないことを確認します。ファンが故障していないことを確認します。制御盤がバックプレートに適切に接続され、導電性のサーマルペーストが入力電圧部品に対して使用されていることを確認します。制御盤を交換します。モーターを交換します。
コード 12	12 回続けて点滅	スプレーヤーが作動していない	過電流保護が有効になっている	電源をいったん落とし、それから入れます。
コード 15	15 回続けて点滅	スプレーヤーが作動していない	モーター接続問題。	スプレーヤーの電源を落とし、その電源接続を外します。モーターシュラウドを外します。モーター制御の接続を外し、コネクタに損傷がないかを検査します。
コード 16	16 回続けて点滅	スプレーヤーが作動していない	制御がモーター位置センサー信号を受信していません。	電源を落とします。モーター位置センサーの接続を外し、コネクタに損傷がないかを検査します。センサーを再び接続します。電源をオンにします。問題が継続して発生する場合、モーターを交換します。
コード 17	17 回続けて点滅	スプレーヤーが作動していない	制御盤が不適切電圧を検知。	電圧スイッチを点検し、使われている電圧の設定を適切にします。スプレーヤーの電源を落とし、その電源接続を外します。適切な電圧供給を確保して機器の損傷を防ぎます。
---		電力が供給されています。	圧力が 41 MPa (4.1 bar、60 psi) より低い	必要であれば圧力を上げます。ドレインバルブが開いていてもかまいません。

## 制御盤の取り外し 506/657

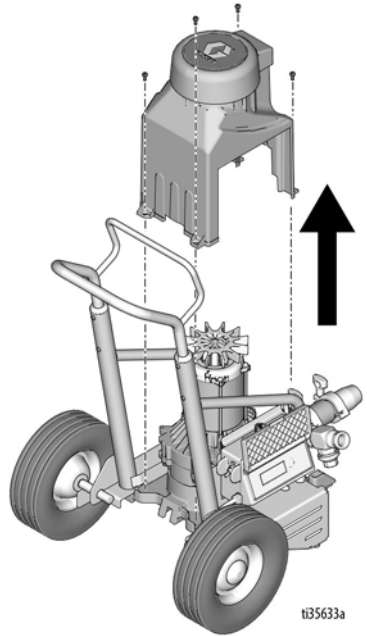


1. 圧力開放手順、ページ 19 を実行します。電源コードを抜き、電源を切断します。
2. ホッパーからポンプを切り離します。



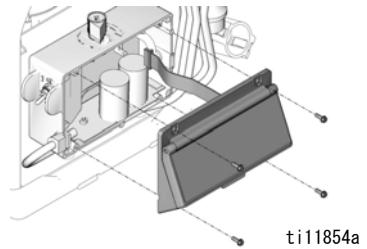
ti35621a

3. 4本のネジとモーターカバーを外します。



ti35633a

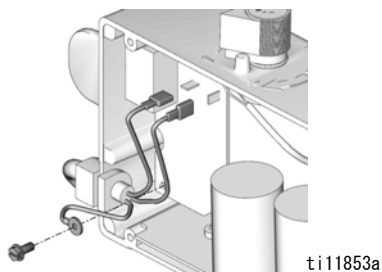
4. 4本のネジとモーターカバーを外します。制御盤からディスプレイを取り外します。



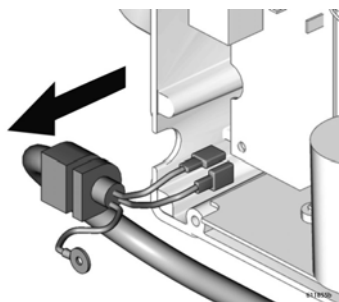
ti11854a

# 修理

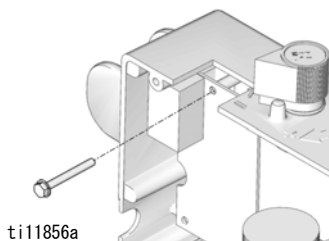
5. 配線図、ページ 81を参照してください。ネジを外します。接地を外し、青と茶のリード線を外します。



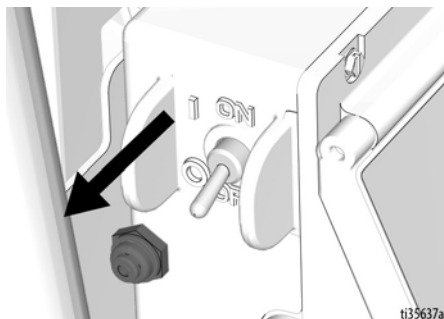
6. コントロールボックスから電源コードを外します。



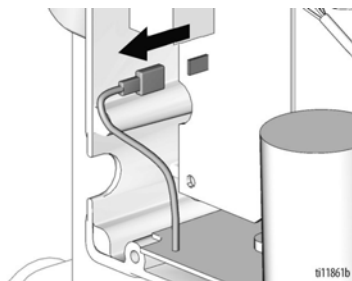
7. フィルターボードのネジを外します。



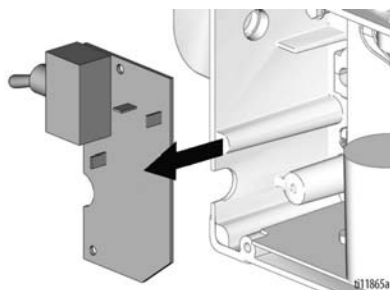
8. オン/オフスイッチのトグルブーツを外します。



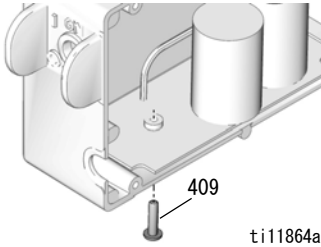
9. 制御盤-フィルターボード間の黒のリード線を外します。



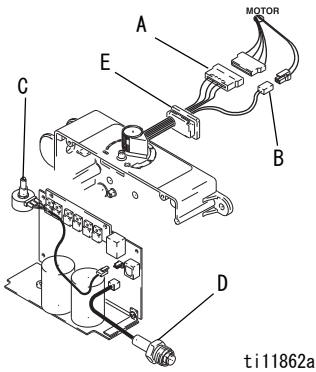
10. コントロールボックスからフィルターボードを外します。



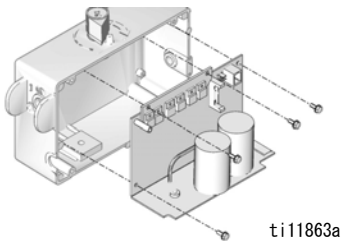
11. コントロールボックスの底のネジを外します。



12. モーター (A)、サーミスタ (B)、ポテンシオメーター (C)、トランスデューサ (D) コネクタを外します。グロメット (E) を外します。

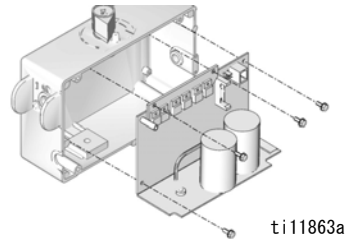


13. 4本のネジと制御盤を外します。

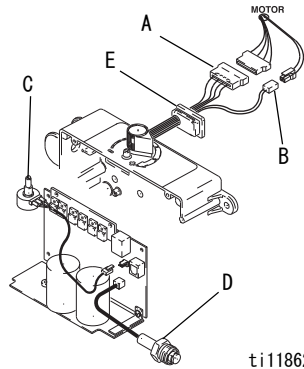


## 制御盤の取り付け 506、657

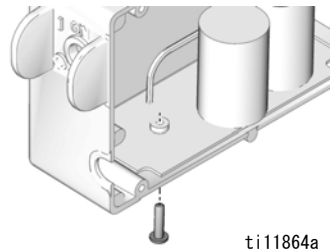
1. 制御盤を4本のネジで取り付けます。



2. モーター (A)、サーミスタ (B)、ポテンシオメーター (C)、トランスデューサ (D) コネクタを接続します。グロメット (E) を取り付けます。

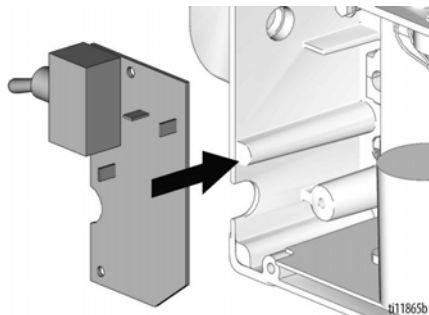


3. コントロールボックスの底のネジを取り付けます。

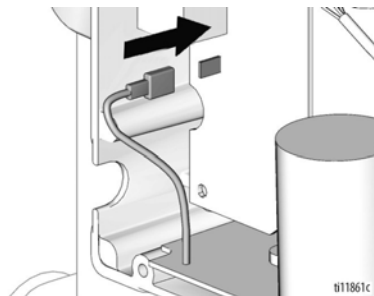


# 修理

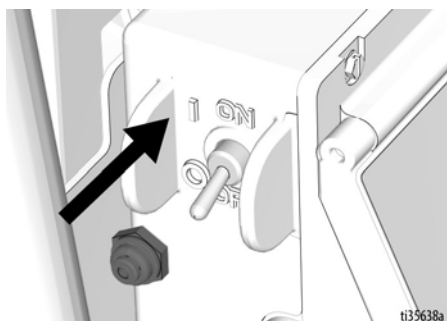
4. フィルターボードをコントロールボックスに取り付けます。



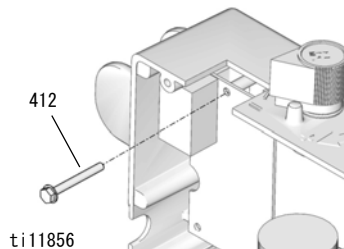
5. 制御盤-フィルターボード間の黒のリード線をつなぎます。



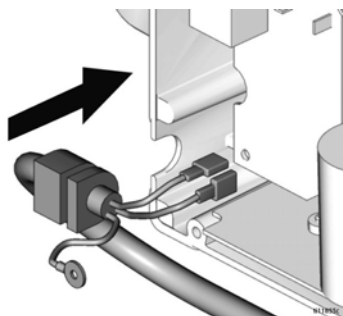
6. オン/オフスイッチのトグルブーツを取り付けます。



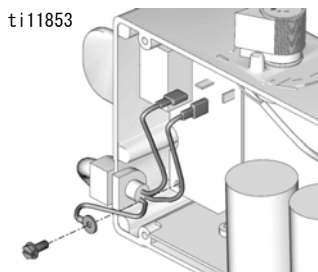
7. フィルターボードのネジを取り付けます。



8. 電源コード(C)をコントロールボックスに取り付けます。

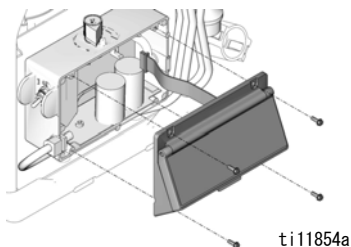


9. 配線図、ページ 81 を参照してください。接地を行い、青と茶のリード線をつなぎます。ネジを取り付けます。



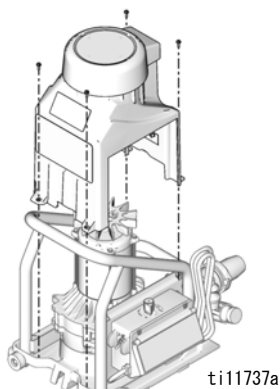


10. ディスプレイを制御盤に接続します。  
4本のネジでコントロールカバーを取り付けます。



ti11854a

11. 4本のネジでモーターカバーを取り付けます。

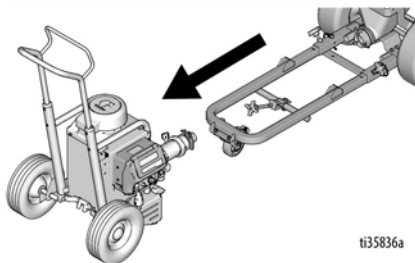
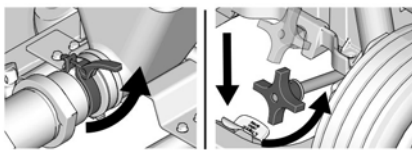


ti11737a

## 制御盤の取り外し 6912



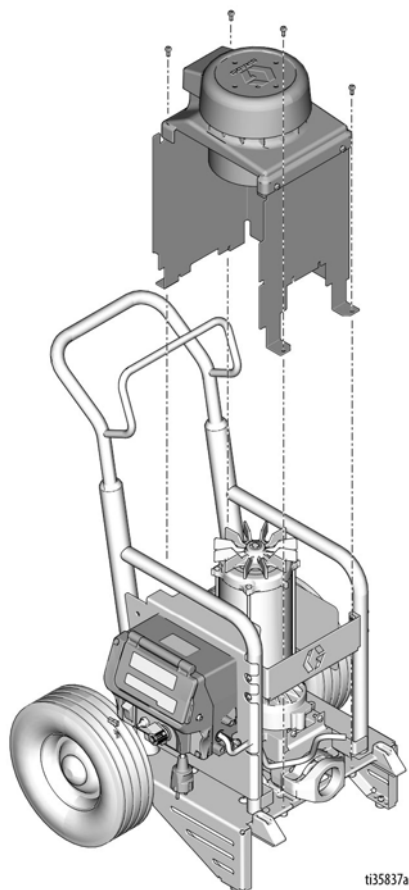
1. 圧力開放手順、ページ 19 を実行します。電源コードを抜き、電源を切断します。
2. ホッパーからポンプを切り離します。



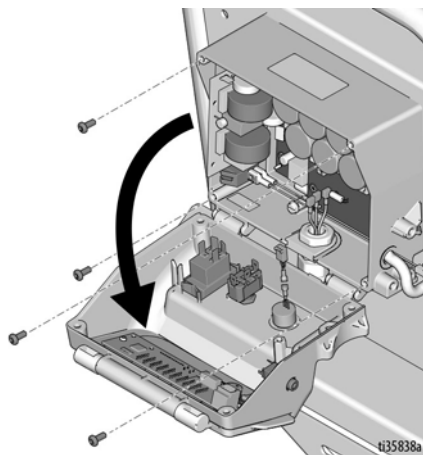
ti35836a

# 修理

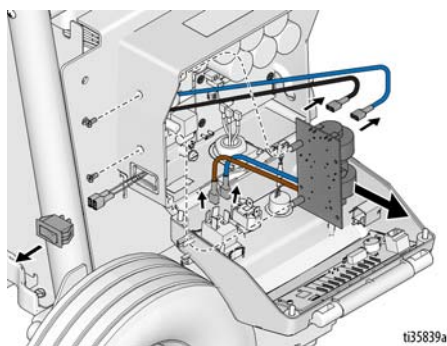
3. 4本のネジとモーターカバーを外します。



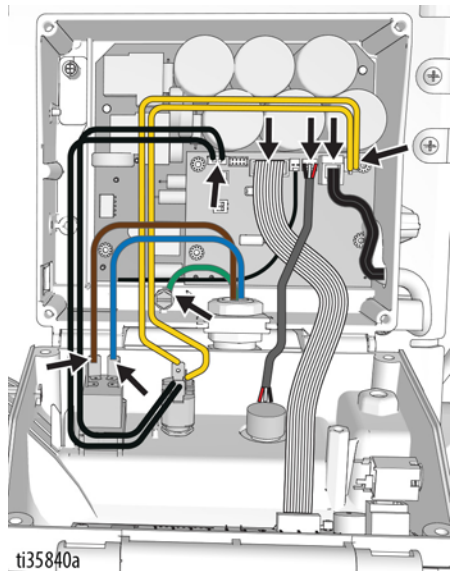
4. 4本のネジを外し、カバーを開けます。



5. 2本のネジを外し、フィルターボードと電流スイッチを外します。

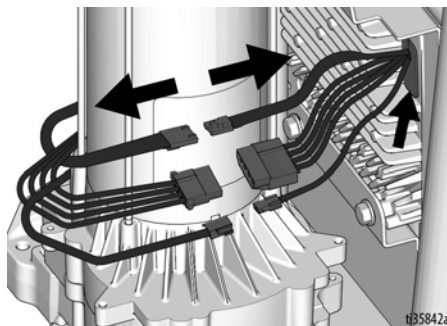


6. 配線図、ページ 83 を参照してください。モードスイッチ (黄および黒)、トランスデューサ、ポテンショメータ、電流スイッチ、LED ディスプレイフィルターボード (黒、青) を外します。前面カバーを外します。



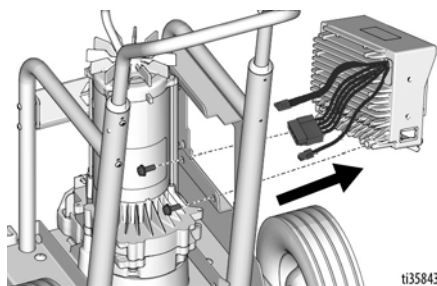
ti35840a

7. モーターリード線、サーマルスイッチ、モーターホール/エンコーダセンサーを外します。グロメットを外します。



ti35842a

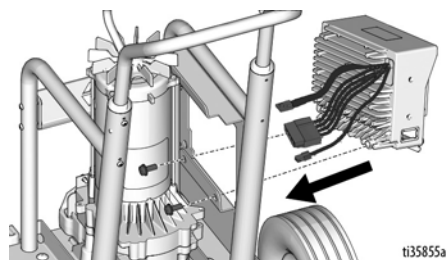
8. 2本のネジをコントロールボックスから外し、ボックスを外します。



ti35843a

## 制御盤の取り付け 6912

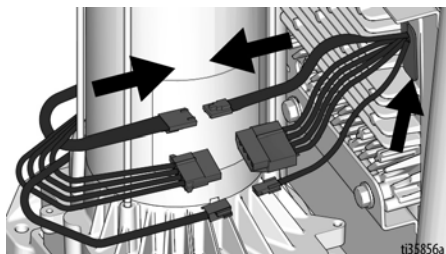
1. 2本のネジでコントロールボックスを取り付けます。



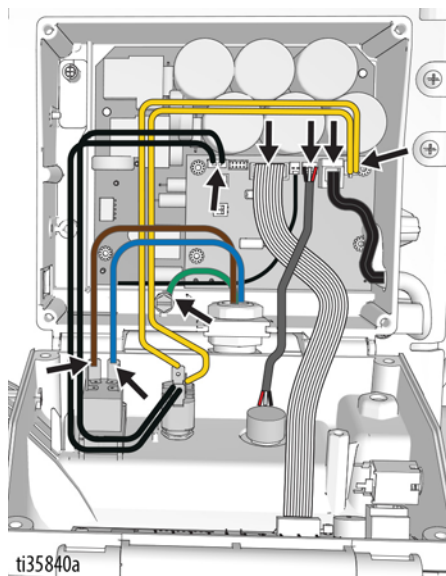
ti35855a

# 修理

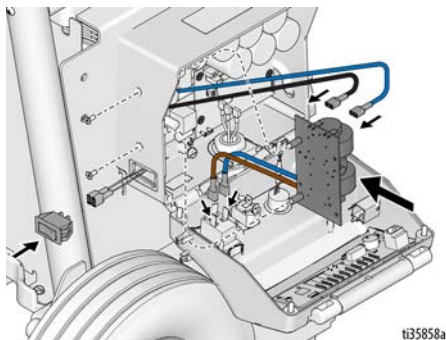
2. モーターリード線、サーマルスイッチ、モーターホール/エンコーダーセンサーをつなぎます。グロメットを取り付けます。



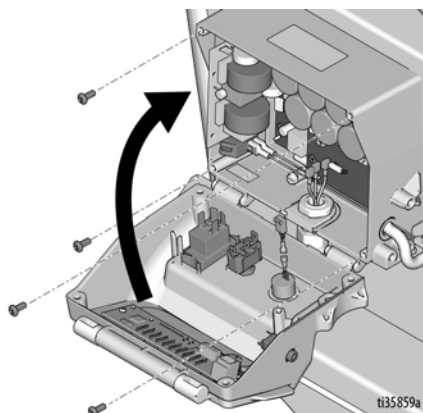
3. 配線図、ページ 83 を参照してください。モードスイッチ (黄および黒)、トランスデューサ、ポテンシオメーター、電流スイッチ、LED ディスプレイフィルターボード(黒、青)をつなぎます。



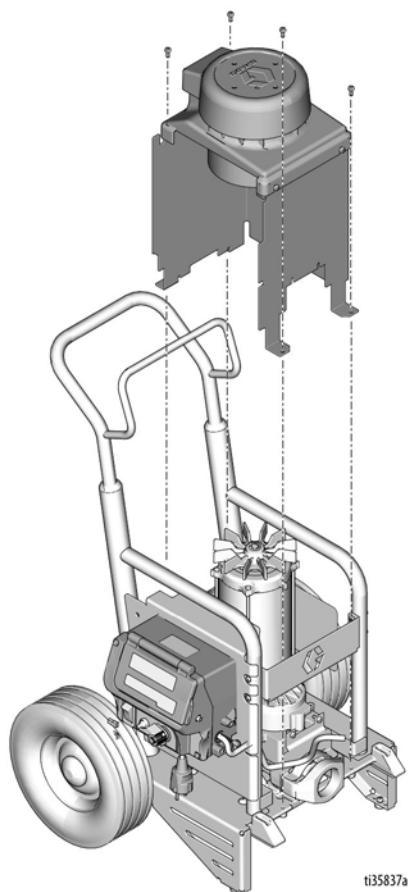
4. 2本のネジでフィルターボードをコントロールボックスに取り付けます。電流スイッチを取り付けます。



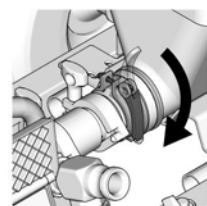
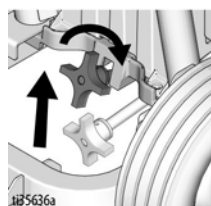
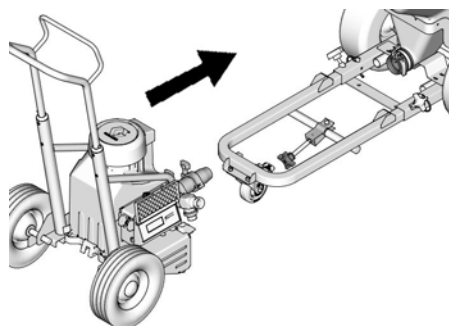
5. カバーを閉じて、4本のネジを取り付けます。



6. 4本のネジでモーターカバーを取り付けます。



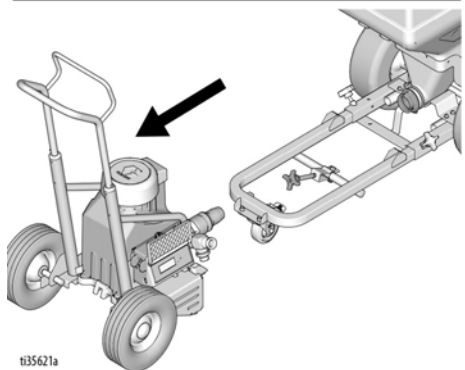
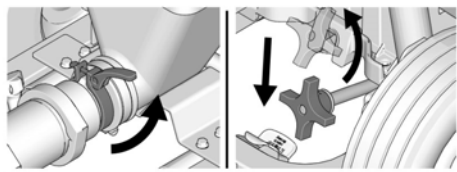
7. ポンプをホッパーにつなぎます。



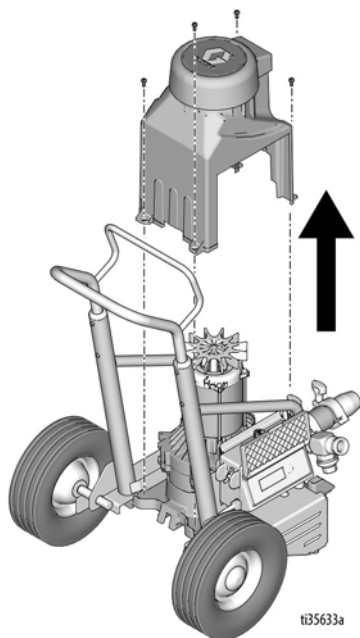
## ポンプの取り外し



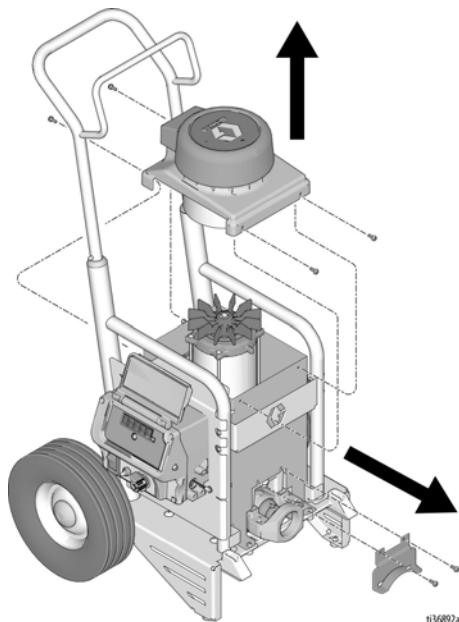
1. 圧力開放手順、ページ 19 を実行します。電源コードを抜き、電源を切断します。
2. 保管時間が 24 時間以上の場合、**を**実行します。手順、ページ 34、を参照してください。
3. ホッパーからポンプを切り離します。



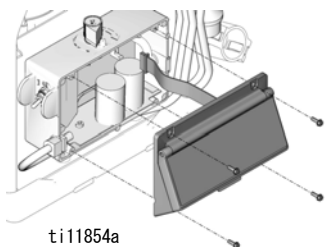
4. T-Max 506/657: 4 本のネジとモーターカバーを外します。



- T-Max 6912: ねじ、モーターカバー、およびポンプガードを取り外します。

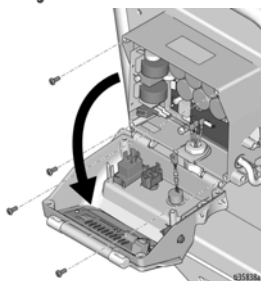


5. トランスデューサーのねじを外して、ポンプから取り外します。必要に応じて、制御ボードからトランスデューサーを取り外します。4本のネジとモーターカバーを外します。

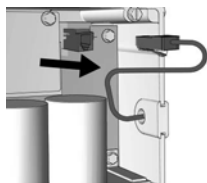


506/657

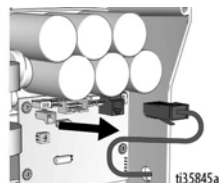
6912



6. 取り外せない場合は、制御ボードからトランスデューサーを取り外します。コントロールボックスからトランスデューサーと張力緩和装置を外します。



506/657

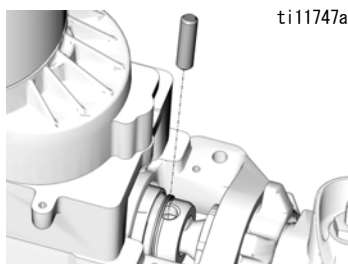


6912

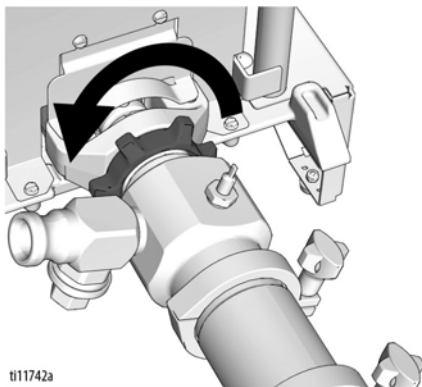
7. 接続ロッドがストロークのボトムに達するまでモーターのファンブレードをゆっくり回します。



8. 接続ロッドの固定スプリングをモーターに向けて上に外します。ドライバーでポンプピンを押し出します。

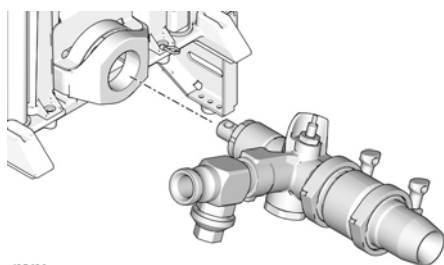


9. 保持ナットを緩めます。



# 修理

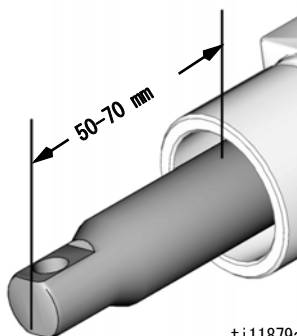
10. ベアリングハウジングのネジを外します。



ti35639a

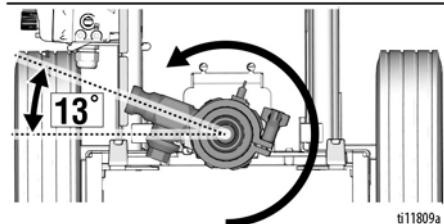
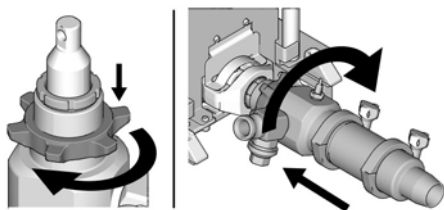
## ポンプの取り付け

1. ポンプからピストンロッドを 50~70 mm (2~2.8 インチ) 押し出します。



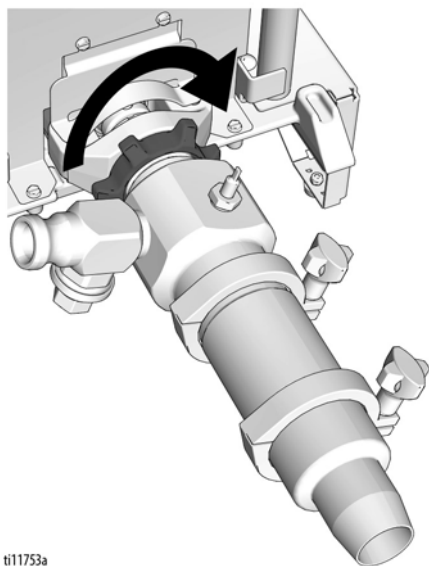
ti11879a

2. 保持ナットをポンプに取り付けて、止まるまで締めます。ポンプをベアリングハウジングに取り付けて、止まるまでネジを締めます。ポンプ排気口が 13° 水平状態から傾くように、ポンプのネジを一回転以内で締めます。



ti11809a

3. 保持ナットを締めます。

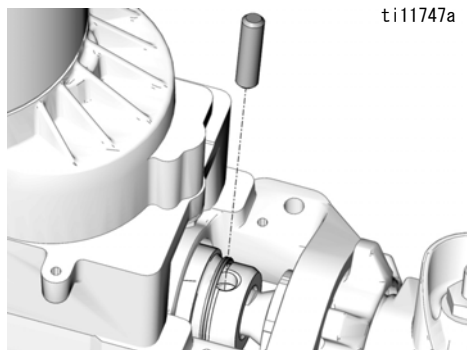


ti11753a

--	--	--	--

ポンプピンが緩んでいる場合、ポンプの動きにより部品が破損する可能性があります。部品が空気中に飛び出すこともあり、人身事故や物損事故を招く恐れがあります。ポンプピンと固定スプリングが適切に取り付けられていることを確認してください。

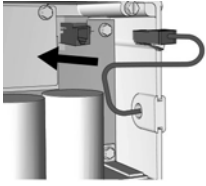
4. ドライバーで固定スプリングをモーターに向けて上に押し上げます。ポンプピンを押し込みます。固定スプリングをポンプピン上に押し下げます。



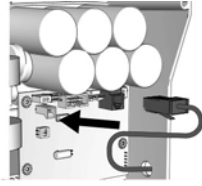
ti11747a



5. トランスデューサと張力緩和装置をコントロールボックスに取り付けます。トランスデューサを制御盤に接続します。

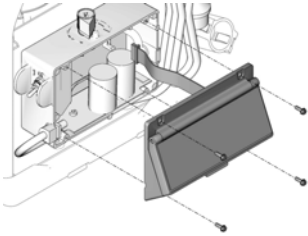


506/657



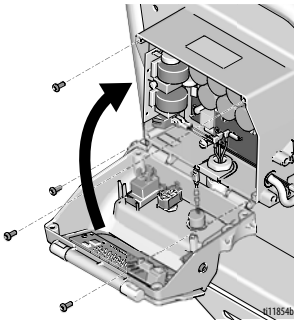
6912 ti35846a

6. 4本のネジでコントロールカバーを取り付けます。



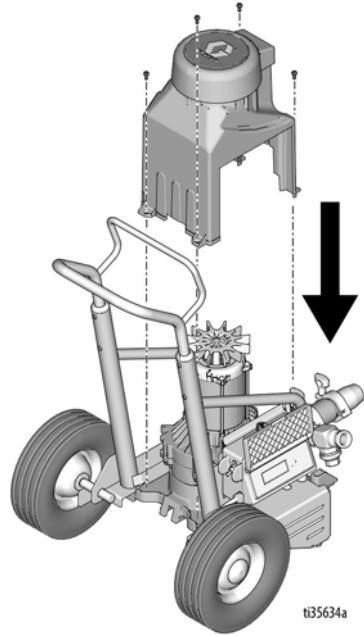
506/657

6912



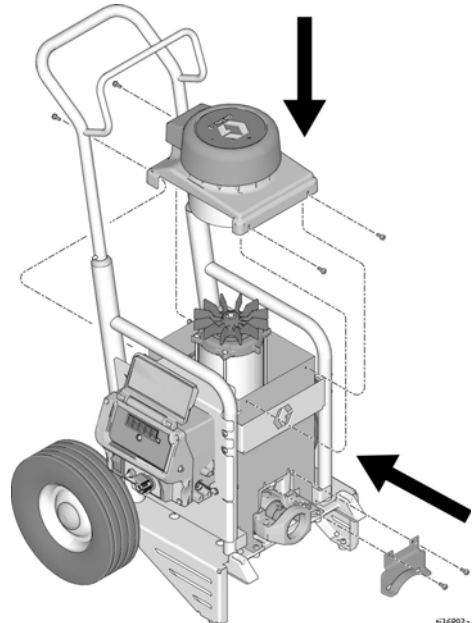
ti31854b

7. T-Max 506/657: 4本のネジでモーターカバーを取り付けます。



ti35634a

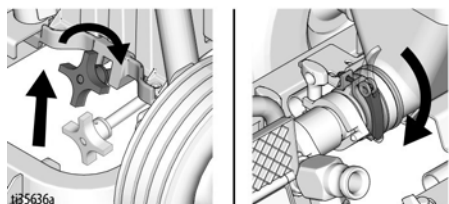
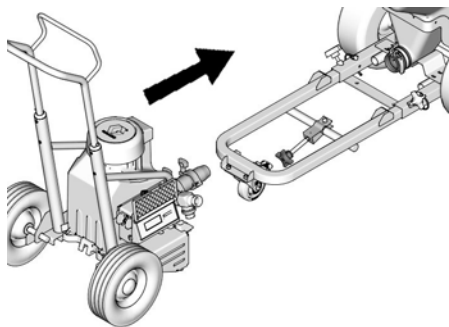
- T-Max 6912: ポンプガードとモーターカバーをねじで取り付けます。



ti36893a

# 修理

8. ポンプモジュールを接続します。



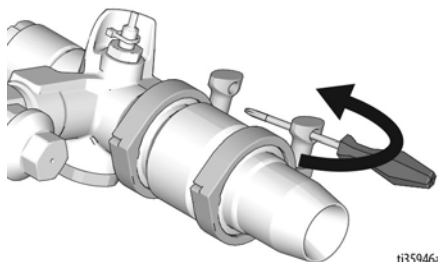
## ポンプの修理 506/657



### 分解

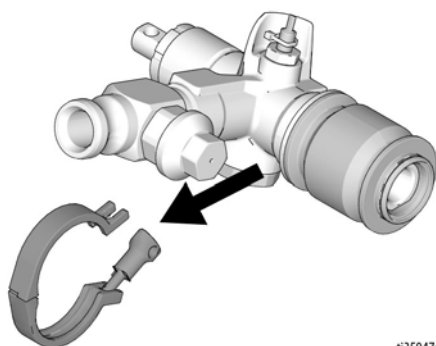
**注意:** 清掃・点検予定のアセンブリが吸入ハウジングまたはピストンバルブだけの場合は、ポンプに接続ロッドとベアリングハウジングをつなげたままで作業するほうが楽なことがあります。

1. 圧力開放手順、ページ 19 を実行します。電源コードを抜き、電源を切断します。
2. ポンプの取り外し、ページ 54 を参照してポンプを外します。
3. クランプと吸入ハウジングを外します。



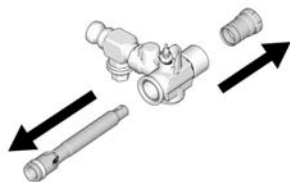
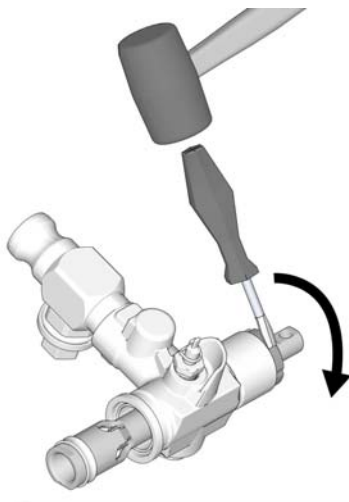
t135946a

4. クランプとポンプシリンダを外します。



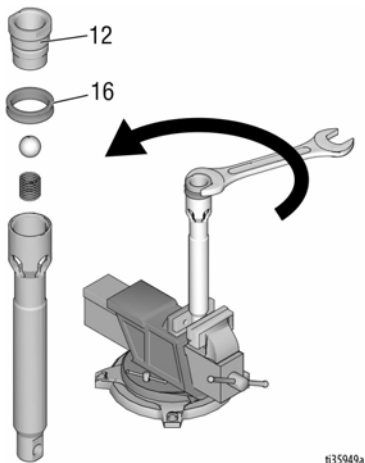
t135947a

5. パッキンナットを外します。アウトレットハウジングからピストンロッドを引き抜きます。



t135948a

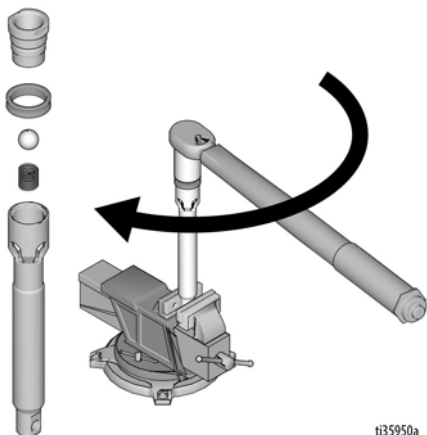
6. ピストンロッド端をバイスに入れて、ピストンバルブ (12) を外します。ピストンシール (16) を取り外します。打痕や擦り傷がないか、すべての部品を点検します。ポンプの性能が落ちるので、摩擦または損傷した部品は交換してください。



ti35949a

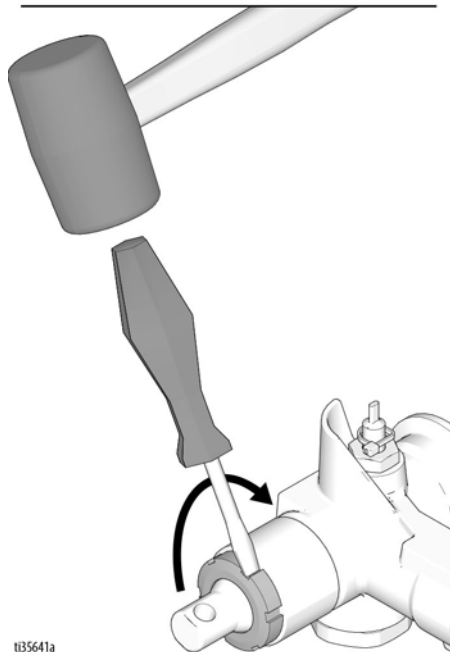
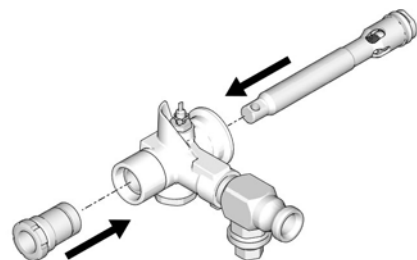
## 組み立て

1. ピストンロッド端をバイスに入れます。新しいピストンシールを取り付けます。36,6 N·m (27 ft-lb) のトルクでピストンバルブを締めます。

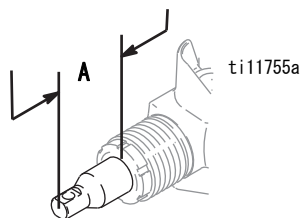


ti35950a

2. パッキンナットを取り付けます。手で締めた後、ドライバーで軽く叩きます。ピストンロッドをアウトレットハウジングに押し込みます。アウトレットハウジングから 50 - 75 mm (A) 伸ばします。

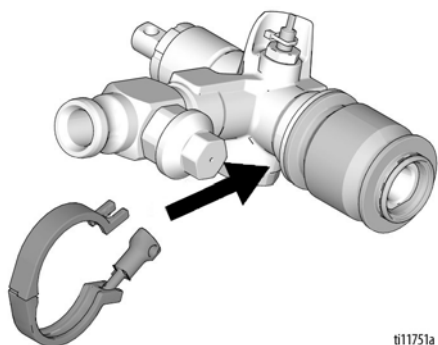


ti35641a

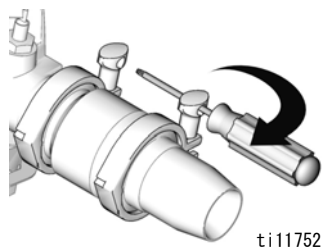


ti11755a

3. クランプをポンプシリンダに取り付けます。11.3 Nm (100 in-lb)のトルクで締めます。



4. クランプを吸入ハウジングに取り付けます。11.3 Nm (100 in-lb)のトルクで締めます。



5. ポンプの取り付け、ページ 56 を参照して取り付けます。

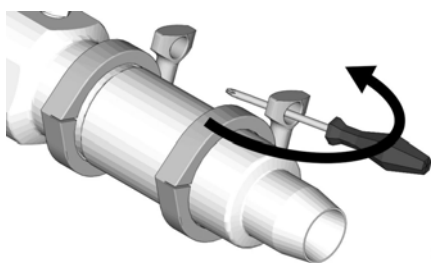
## ポンプ修理6912



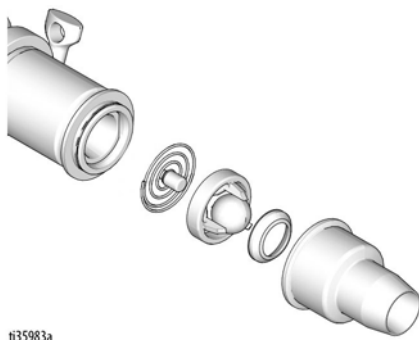
### 分解

**注意:** 清掃・点検予定のアセンブリが吸入ハウジングまたはピストンバルブだけの場合は、ポンプに接続ロッドとベアリングハウジングをつなげたままで作業するほうが楽なことがあります。

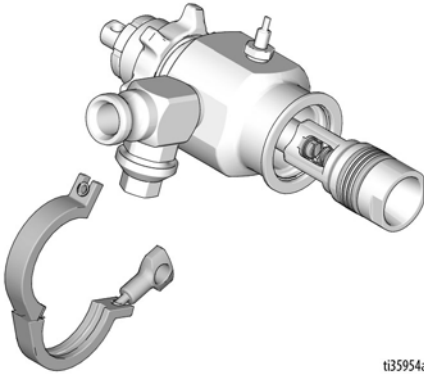
1. 圧力開放手順、ページ 19 を実行します。電源コードを抜き、電源を切断します。
2. ポンプの取り外し、ページ 54 を参照してポンプを外します。
3. クランプと吸入ハウジングを外します。



4. インテークバルブを解体します。

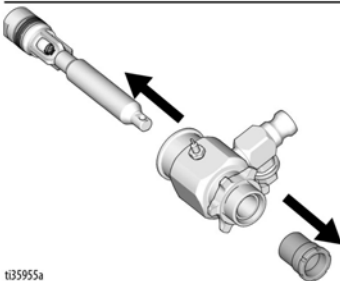
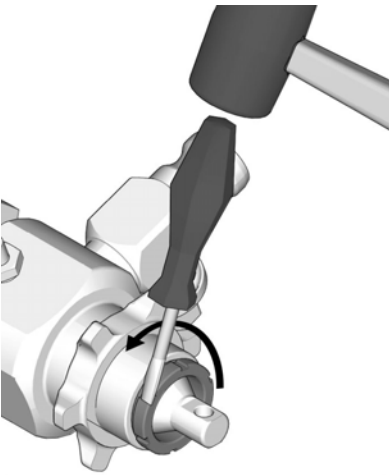


5. クランプとポンプシリンダを外します。

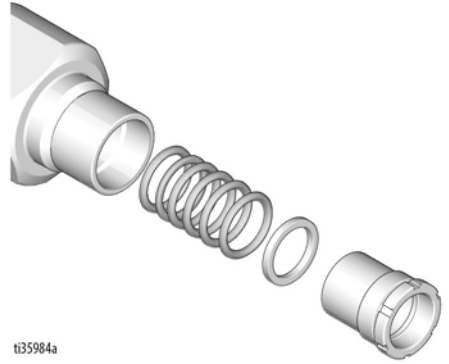


ti35954a

6. パッキンナットを外します。アウトレットハウジングからピストンロッドを引き抜きます。スロートパッキング、グランドとフェルトワイパーをアウトレットハウジングとパッキンナットから取り外します。スロートパッキング、グランドとフェルトワイパーを取り去ります。

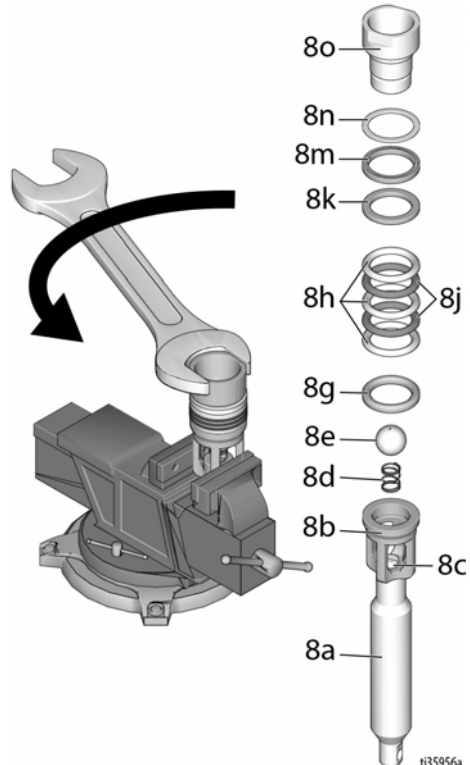


ti35955a



ti35984a

7. ピストンロッドのケージをバイスに入れて、ピストンバルブを外します。ピストンワイパーとバックアップワッシャーを取り外します。パッキンとグランドをピストンロッドから外します。打痕や擦り傷がないか、すべての部品を点検します。ポンプの性能が落ちるので、摩耗または損傷した部品は交換してください。

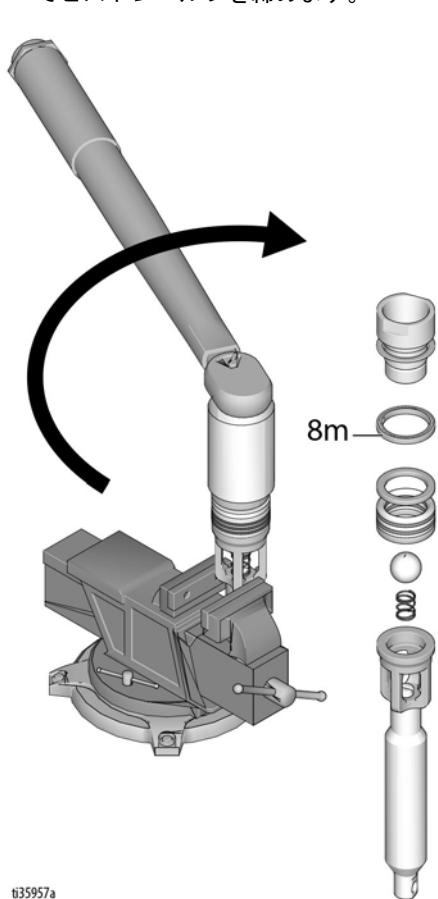


ti35956a

# 修理

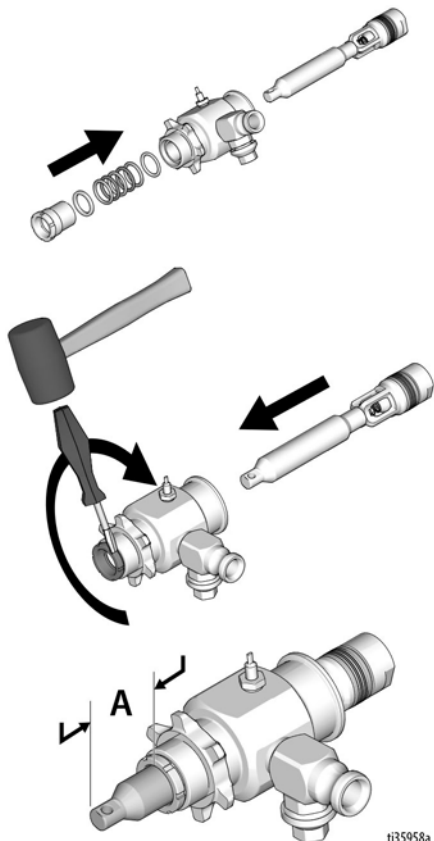
## 組み立て

1. ピストンロッドのケージをバイスに入れます。ピストンワイパーを取り付け(方向注意、ページ 63)、バックアップワッシャもピストンバルブに取り付けます。ネジ山が再パッキン 4 回に合います。再パッキンを4回行った後は、ピストンバルブのスレッドシーラントを使用して下さい。オスグランドをピストンバルブ上に積み重ねます。明るいパッキンと暗いパッキンをピストンバルブ上に交互に積み重ねます(方向注意、63ページ)。雌グランドを設置します。122 N·m (90 ft-lb) のトルクでピストンバルブを締めます。



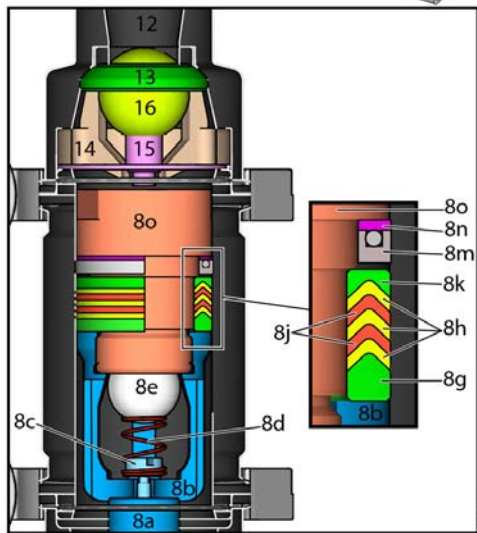
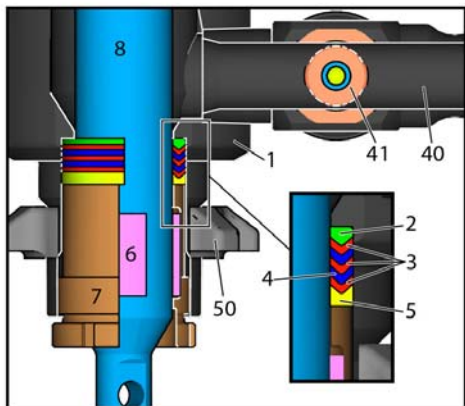
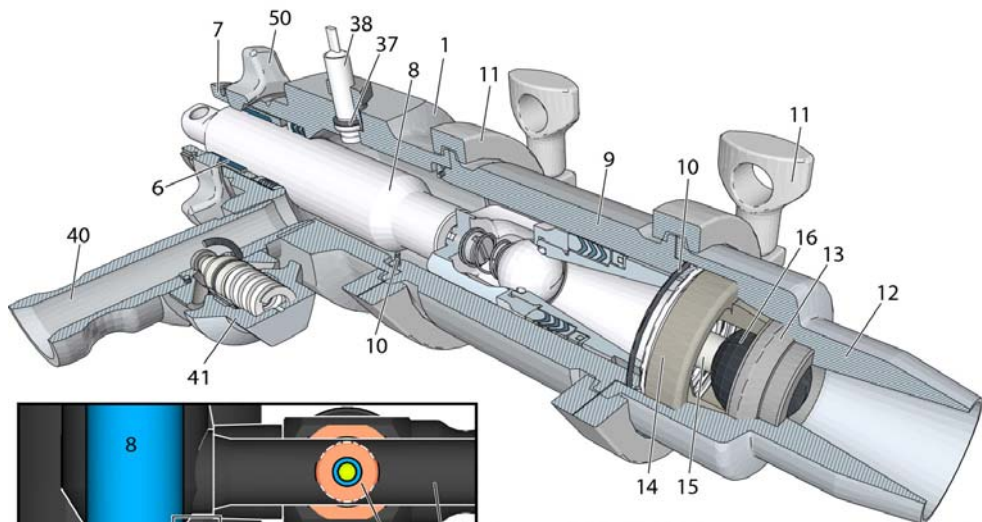
t135957a

2. オスグランドをアウトレットハウジングに設置します。明るいパッキンと暗いパッキンをアウトレットハウジングに交互に積み重ねます(方向注意、63ページ)。メスグランドを設置します。フェルトワイパーをパッキンナットに設置します。パッキンナットがパッキンに接触するまで手で締め付けます。ピストンロッドをアウトレットハウジングの押し込み、ロッドの50~75 mm がアウトレットハウジングから延出していることを確認します。ネジ回しとラバーハンマーを用いてパッキンナットを締めます。

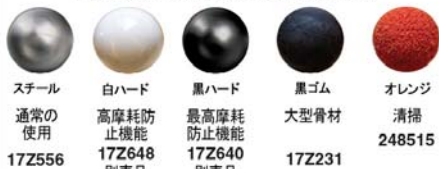


t135958a

## 断面参照 / ポンプボールの名称 6912



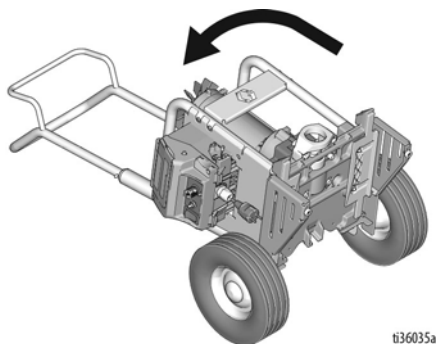
### T-MAX 6912 PUMP BALL IDENTIFICATION



## モーターの取り外し

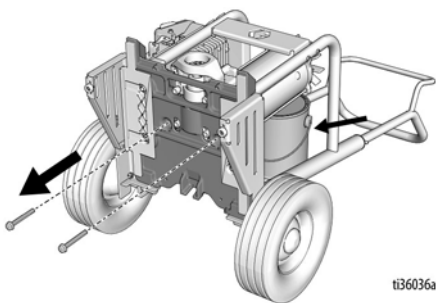


1. 圧力開放手順、ページ 19 を実行します。電源コードを抜き、電源を切断します。
2. ポンプを外します。ポンプの取り外し、ページ 54 を参照してください。
3. 装置を後ろに傾けます。



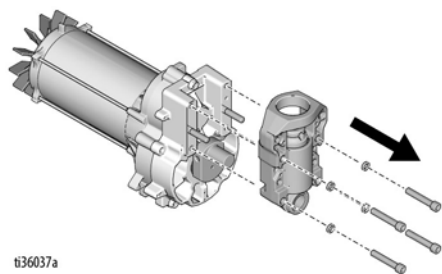
ti36035a

4. モーター/ドライブハウジングを支えながら、2 本のネジをベースから外します。



ti36036a

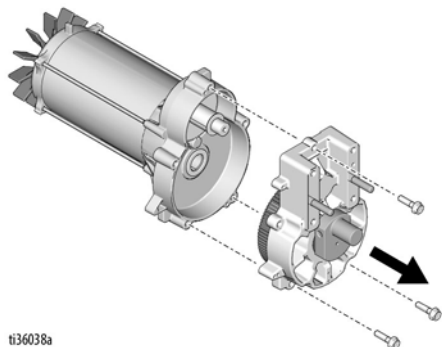
5. ネジ、ワッシャ、ベアリングハウジングを外します。



ti36037a

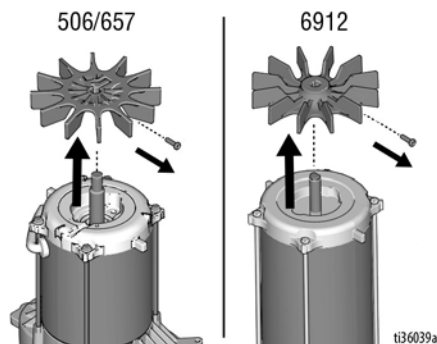
**注意:** ドライブハウジング取り外し中にギヤクラスタを落とさないで下さい。ギヤクラスタはモーター前面終端ベル (R) またはドライブハウジングに取り付けられた状態で問題はありません。

6. 3 本のネジとドライブハウジングを外します。



ti36038a

7. ネジとファンを外します。



ti36039a

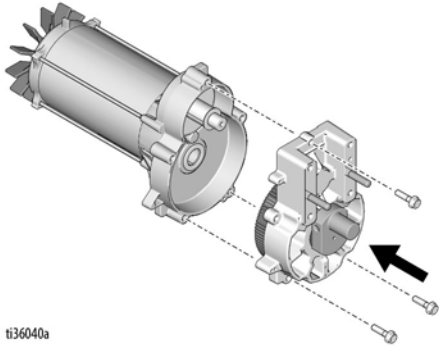


## モーターの取り付け

### 注

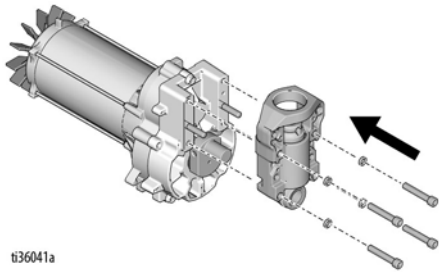
モーター取り付け時はギアを慎重に配置し、合わせ部品が損傷しないようにしてください。

1. 3本のネジでドライブハウジングを取り付けます。



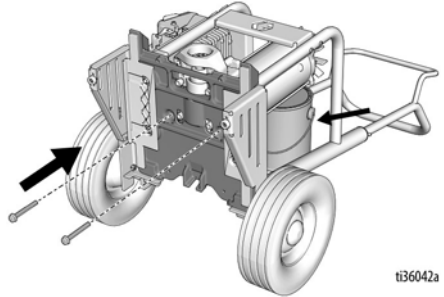
ti36040a

2. 4本のネジとワッシャーでベアリングハウジングを取り付けます。33.9-40.67N・m (25 - 30 ft-lb) のトルクで締めます。



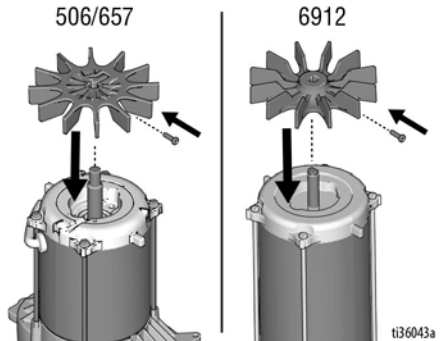
ti36041a

3. 2本のネジでモーターを取り付けます。22.6 - 24.9 N・m (200 - 220 in-lbs) のトルクで締めます。



ti36042a

4. ネジでファンを取り付けます。1.24 - 1.46 N・m (11 - 13 in-lbs) のトルクで締めます。



ti36043a

5. ポンプを取り付けます。ポンプの取り付け、ページ 56を参照してください。

## 寿命終了時のリサイクルと廃棄


製品の有効期間が終了した場合、責任ある方法で分解しリサイクルを実施してください。

準備:

- **圧力開放手順**を実行してください。
- 液体を排出し、適用される法令に従って廃棄してください。材料製造会社の安全データシートを参照してください。

分解と廃棄:

- モーター、回路基板、LCD（液晶ディスプレイ）およびその他の電子部品を取り外してください。該当する法規に従ってリサイクルします。
- 家庭用または商業用廃棄物の電子部品

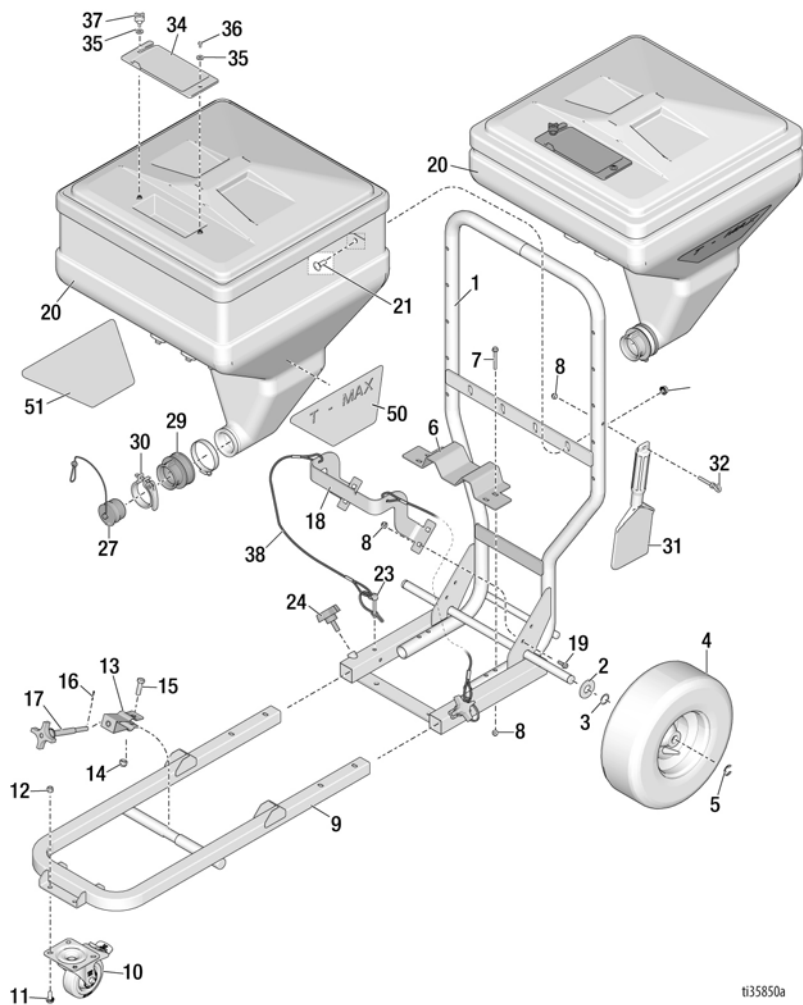
は廃棄しないでください。 

- 残った製品をリサイクリング施設に搬送します。

# 注


# 部品 - ホッパーフレーム

# 部品 - ホッパーフレーム



ti35850a

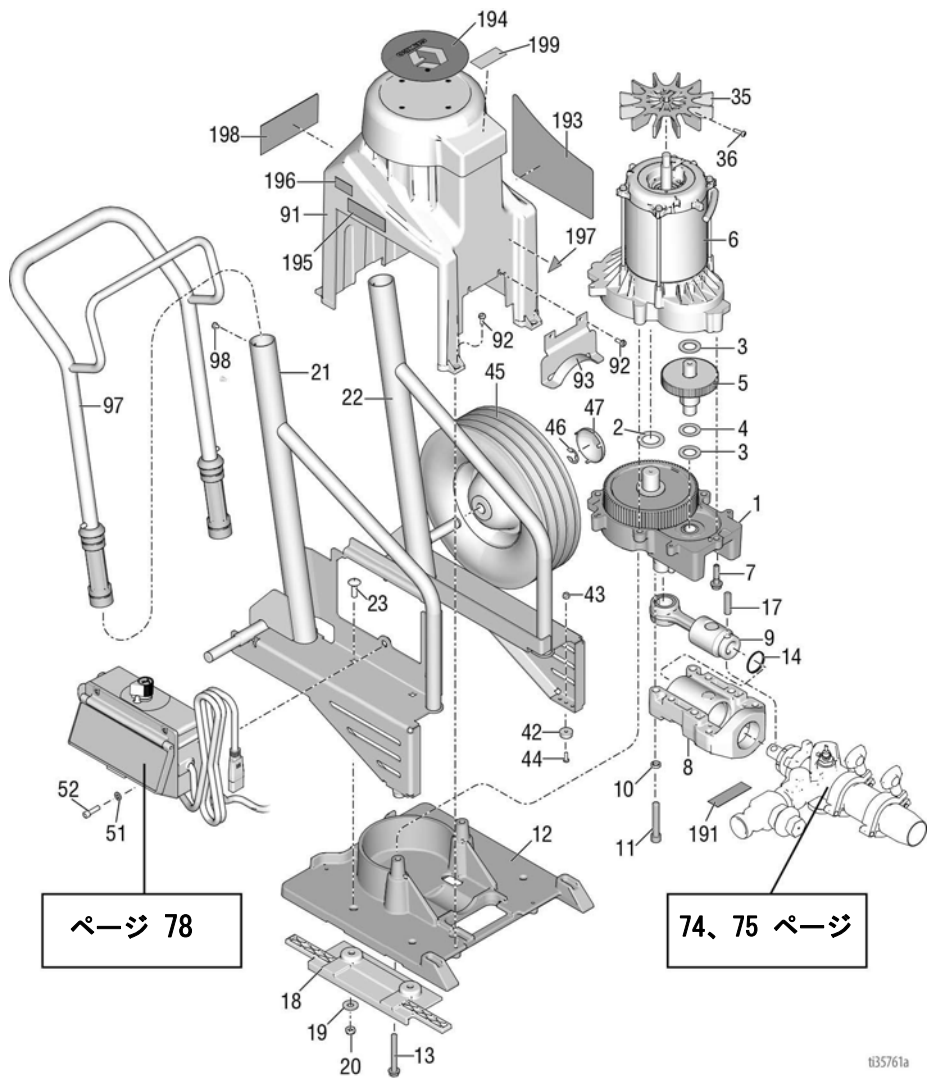
# 部品 - ホッパーフレーム

## 部品リスト - フレーム

参照 番号	部品	説明	数量	参照 番号	部品	説明	数量
1	19A673	フレーム、ホッパー、 Tmax	1	19	113796	ネジ、フランジ付け、 六角 hd	4
2	156306	ワッシャー、フラット	2	20		ホッパー、材料	
3	116038	ワッシャー、ウェーブス リング	2	20a	25E541	17 ガロン	1
4	119509	ウィール、空気式	2	20b	25E542	25 ガロン	1
5	120211	リング、保持、e リング	2	21	404533	ボルト、キャリッジ	4
6	19A675	ブラケット、ホースサ ポート、ホッパー	1	22	112958	ナット、六角、フランジ 付き 3/8 -16	4
7	129335	ネジ、六角、鋸歯状、 1/4-20 x 2.00	4	23	121313	ピン、ロック、1-4"	2
8	102040	ナット、ロック、六角	8	24	111145	ノブ、プロング	2
9	25E625	フレーム、取り付け、 電源モジュール	1	27	15D306	プラグ、アダプタ、 ホッパー	1
10	17N602	キャスター、スイベル	1	29	15R609	フィッティング、ホッ パー、アダプター	1
11	110963	ネジ、キャップ、 六角ヘッド	4	30	234188	クランプ、クイックリ リース	1
12	111040	ナット、ロック、挿入、 nylock 5/16	4	31	19A646	工具、スクレーパー	1
13	15C797	ブラケット、スイベル	1	32	130878	ボルト、フック、 1/4-20 x 1-5/8 thd	1
14	101566	ナット、ロック	1	34	15D561	カバー、ツールトレイ	1
15	100004	ネジ、キャップ、 六角ヘッド	1	35	115814	ワッシャ、フラット、sst	2
16	104430	ピン、コッター	1	36	551787	ネジ、キャップ	1
17	15C799	ロッド、クランプ	1	37	19A714	ノブ、stuf、#10-32 x .44	1
18	19A674	ブラケット、ガイド、 ホッパー	1	38	19Y371	キット、修理、ストラッ プ	1
				50	19A748	ラベル、ブランド、 Tmax、左	1
				51	19A749	ラベル、ブランド、 Tmax、右	1
				64	136217	ナット、ロック	1

# 部品 - 電源モジュール 506/657

# 部品 - 電源モジュール 506/657



t35761a

# 部品 - 電源モジュール 506/657

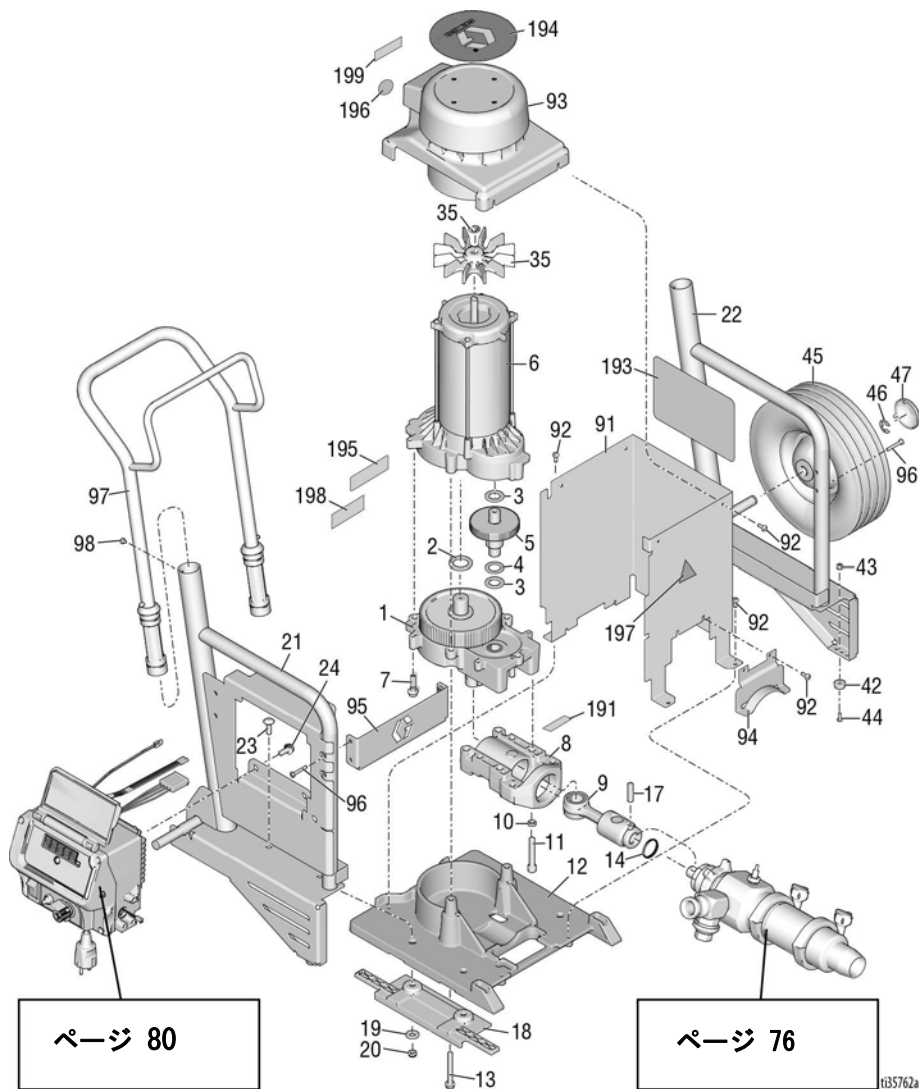
## 部品リスト - 電源モジュール 506/657

参照番号	部品	説明	数量	参照番号	部品	説明	数量
1	287294	ハウジング、ドライブ、Tmax 506	1	42	19A713	バンパー、ゴム	1
	287295	ハウジング、ドライブ、Tmax 657		43	115483	ナット、ロック	2
2	116192	ワッシャー、スラスト	1	44	103374	ネジ、機械式、rhd	2
3	114672	ワッシャー、スラスト	2	45	106062	ホイール、半気体	2
4	114699	ワッシャー、スラスト	1	46	101242	リング、リテーナー	2
5	244265	ギア、コンビネーション	1	47	104811	キャップ、ハブ	2
6	289570	モーター	1	51	100016	ワッシャー、ロック	2
7	15C753	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド	3	52	110298	ネジ、キャップ、sch	2
8	257355	ハウジング、ベアリング	1	91	15R741	シールド、Tmax、塗装済み	1
9	287395	ロッド、接続	1	92	118444	ネジ、機械式、スロット六角ワッシャーヘッド	6
10	106115	ワッシャ、ロック	4	93	15T629	シールド、ポンプロッド	1
11	114666	ネジ、キャップ、ソケットヘッド	4	97	287489	ハンドル、アセンブリ、ハイカート	1
12	19A690	ベース、ドライブモジュール、機械式	1	98	109032	ネジ、機械式、パンヘッド	2
13	120981	ネジ、機械式、六角ワッシャーヘッド	2	191	187437	ラベル、トルク	1
14	119778	スプリング、保持	1	193	19A814	ラベル、ブランド、Tmax 506	1
17	15F856	ピン、ポンプ	1		19A815	ラベル、ブランド、Tmax 657	1
18	19A585	ガイド、電源モジュール	2	194	15U014	ラベル、ブランド、Tmax cap	1
19	100023	ワッシャー、フラット	4	195	17P925	ラベル、A+サービス	1
20	112746	ナット、ロック、ナイロン	4	196	15Y118	ラベル、アメリカ製	1
21	19A669	フレーム、右、Tmax、塗装済み	1	197▲	15H108	ラベル、安全、警告、ピンチ	1
22	19A670	フレーム、左、Tmax、塗装済み	1	198▲	17Z485	ラベル、安全	1
23	107129	ボルト、丸型ヘッド	4	199▲	16C681	ラベル、通知	1
35	15D088	ファン、モーター	1				
36	115477	ネジ、機械、トルックスパンヘッド	1				

▲交換用の安全ラベル、タグ、カードについては無償にて提供いたします。

# 部品 - 電源モジュール 6912

# 部品 - 電源モジュール 6912





# 部品 - 電源モジュール 6912

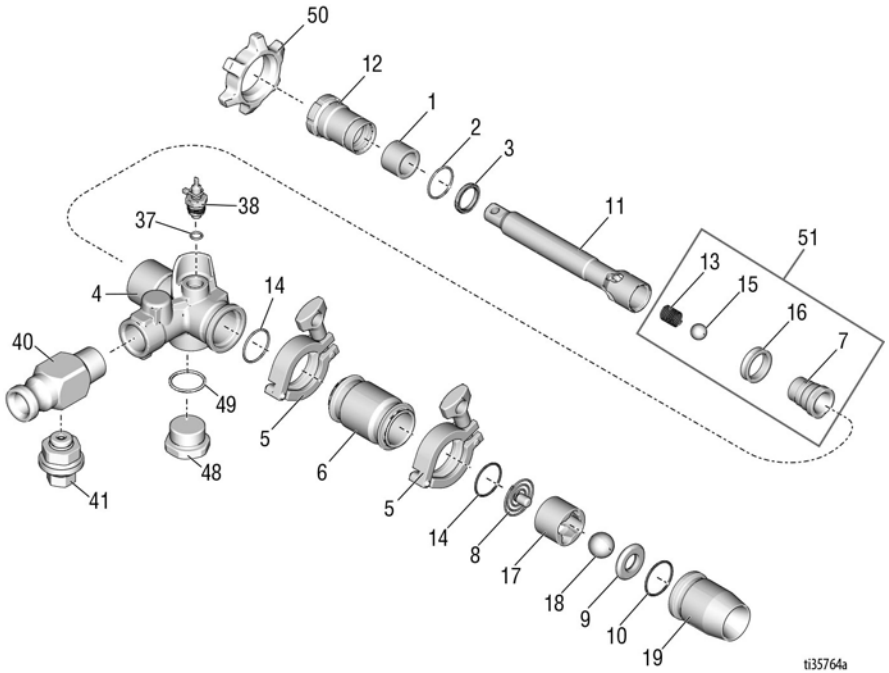
## 部品リスト - 電源モジュール 6912

参照 番号	部品	説明	数量	参照 番号	部品	説明	数量
1	24M417	ハウジング、駆動	1	44	103374	ネジ、機械	2
2	116192	ワッシャー、スラスト	1	45	106062	ホイール、半気体	2
3	114672	ワッシャー、スラスト	2	46	101242	リング、リテーナー	2
4	114699	ワッシャー、スラスト	1	47	104811	キャップ、ハブ	2
5	244265	ギア、コンビネーション	1	49	19A738	グロメット	1
6	25P037	キット、修理、 モーター	1	91	19A676	カバー、モーター、 Tmax、塗装済み	1
7	15C753	ネジ、機械式、六角 ワッシャーヘッド	3	92	118444	ネジ、機械式、スロ ット六角ワッシャー ヘッド	10
8	245927	ハウジング、ベアリング	1	93	19A666	シールド、アセンブ リ w/ シュラウド、 塗装済み	1
9	287395	ロッド、接続	1	94	15T629	シールド、ポンプ ロッド	1
10	106115	ワッシャ、ロック	4	95	19A715	留め具、前面	1
11	114666	ネジ、キャップ、 ソケット、ヘッド	4	96	126687	ネジ、機械式、 パンヘッド	4
12	19A690	ベース、ドライブモ ジュール	1	97	287489	ハンドル、アセンブリ、 ハイカート	1
13	120981	ネジ、機械式、六角 ワッシャーヘッド	2	98	109032	ネジ、機械式、 パンヘッド	4
14	17Z347	スプリング、保持	1	191	187437	ラベル、トルク	1
17	15F856	ピン、ポンプ	1	193	19A750	ラベル、6912 ブランド	1
18	19A585	ガイド、電源モジュール	2	194	15U014	ラベル、cap ブランド	1
19	100023	ワッシャー、フラット	4	195	17P925	ラベル、A+ サービス	1
20	112746	ナット、ロック、 ナイロン	4	196	15Y118	ラベル、アメリカ製	1
21	19A671	フレーム、右、Tmax、 塗装済み	1	197▲	15H108	ラベル、ピンチ	1
22	19A672	フレーム、左、Tmax、 塗装済み	1	198▲	16G596	ラベル、安全	1
23	107129	ボルト、丸型ヘッド	4	199▲	16C681	ラベル、通知	1
24	117791	ネジ、キャップ	2				
35*	287898	ファン、モーター、 キット、36を含む	1				
36*	115477	ネジ	1				
42	19A713	バンパー、ゴム	2				
43	115483	ナット、ロック	2				

\* モーター修理キット 25P037 に付属  
▲交換用の安全ラベル、タグ、カードにつ  
いては無償にて提供いたします。

# 部品 - ポンプ 289555 (506)

# 部品 - ポンプ 289555 (506)

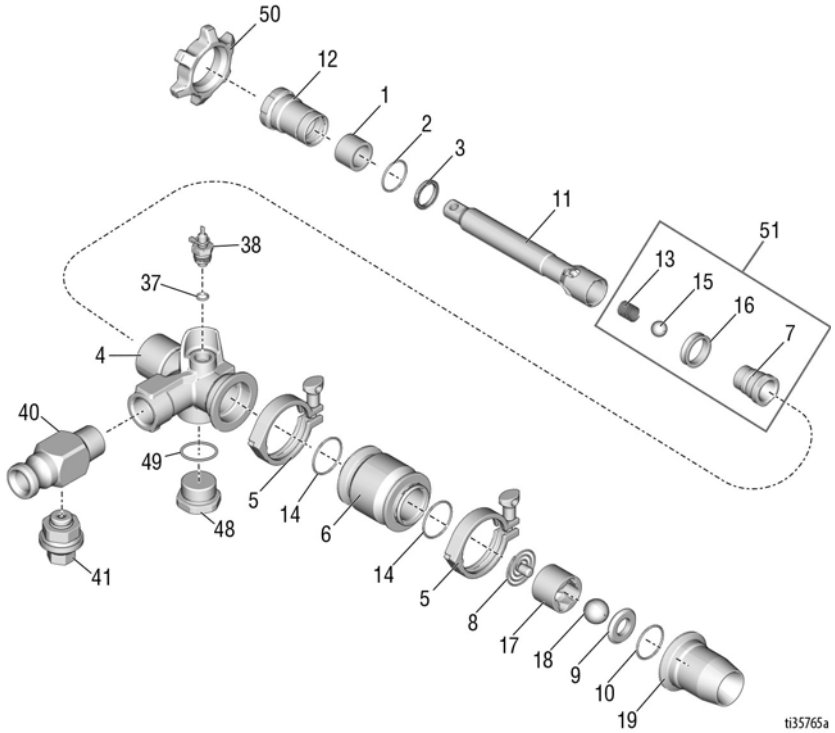


## 部品リスト - ポンプ

参照番号	部品	説明	数量	参照番号	部品	説明	数量
1	15D117	チューブ、ファイバー、ポンプ	1	12	248529	ナット、パッキン、1、2、3、12を含む	1
2	107185	パッキン、Oリング	1	13	501095	スプリング、ボール、チェック	1
3	118597	パッキン、U カップ	1	14	121588	Oリング	2
4	15R739	ハウジング、アウトレット、機械式	1	15	101822	ボール、軸受	1
5	118598	クランプ、サニタリー、1.5インチ	2	16	15D116	シール、ピストン	1
6	15R740	シリンダー、ポンプ	1	17	15D115	ガイド、ボール	1
7	248232 248530	バルブ、ピストン キット、修理、シール、ピストン、7、13、15、16 が付属	1	18	107167	ボール、SST	1
8	248162	スプリング、インテーク ボール	1	19	248769	ハウジング、インテーク	1
9	193395	シート、カーバイド	1	37	111457	Oリング	1
10	107098	パッキン、Oリング	1	38	289672	トランスデューサ	1
11	15R620	ロッド、ポンプ	1	40	17Z238	出口	1
				41	17Y930	開放、圧力	1
				48	17Z345	プラグ	1
				49	121429	Oリング	1
				50	193031	ナット、保持	1
				51	248530	キット、バルブ、ピストン 7、13、15、16 が付属	1

# 部品 - ポンプ 289556 (657)

## 部品 - ポンプ 289556 (657)



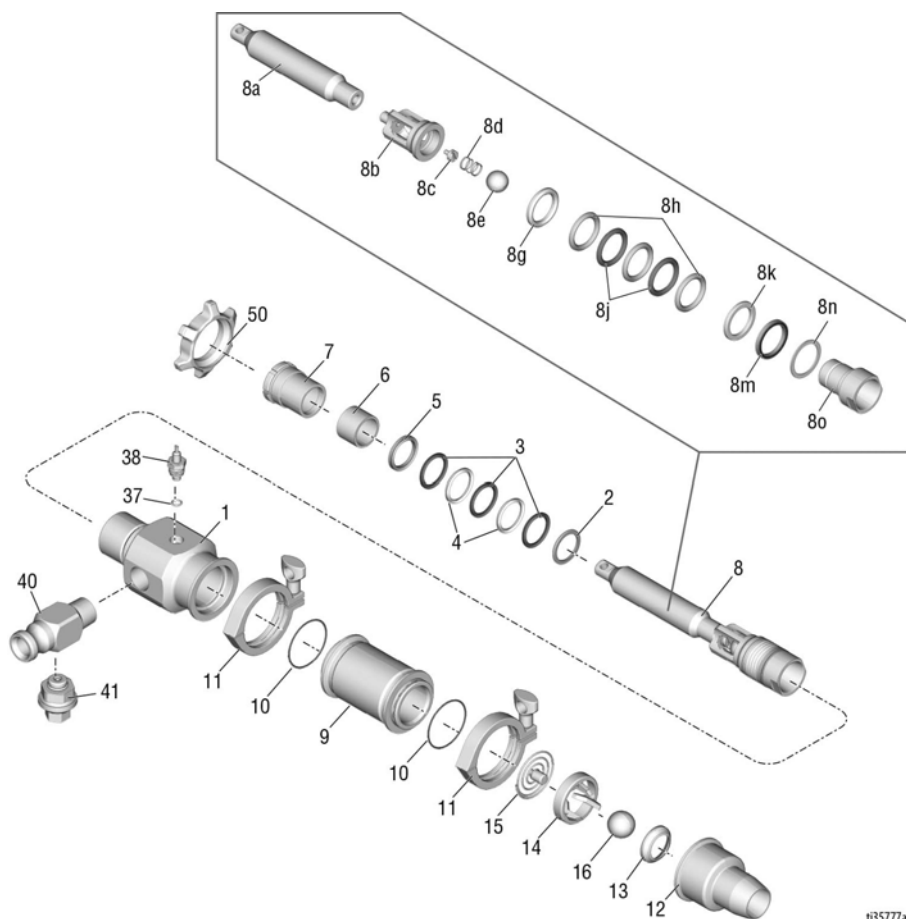
ti35765a

## 部品リスト - ポンプ

参照番号	部品	説明	数量	参照番号	部品	説明	数量
1	15D117	チューブ、ファイバー、ポンプ	1	13	501095	スプリング、ボール、チェック	1
2	107185	パッキン、Oリング	1	14	121587	Oリング	2
3	118597	パッキン、U カップ	1	15	101822	ボール、軸受	1
4	15R621	ハウジング、アウトレット、機械式	1	16	15D116	シール、ピストン	1
5	500984	クランプ	2	17	15D115	ガイド、ボール	1
6	15R619	シリンダー、ポンプ	1	18	107167	ボール、SST	1
7	248232	バルブ、ピストン	1	19	289941	ハウジング、インテーク	1
	248530	キット、修理、シール、ピストン、7、13、15、16 が付属	1	37	111457	Oリング	1
8	248162	スプリング、インテークボール	1	38	289672	トランスデューサ	1
9	193395	シート、カーバイド	1	40	17Z238	出口	1
10	107098	パッキン、Oリング	1	41	17Y930	開放、圧力	1
11	15R620	ロッド、ポンプ	1	48	17Z345	プラグ	1
12	248529	キット、修理、スロートシールには 1、2、3、12 が付属	1	49	121429	Oリング	1
				50	193031	ナット、保持	1
				51	248530	キット、バルブ、ピストン 7、13、15、16 が付属	1

# 部品 - ポンプ 25E668 (6912)

# 部品 - ポンプ 25E668 (6912)



t135777a

# 部品 - ポンプ 25E668 (6912)

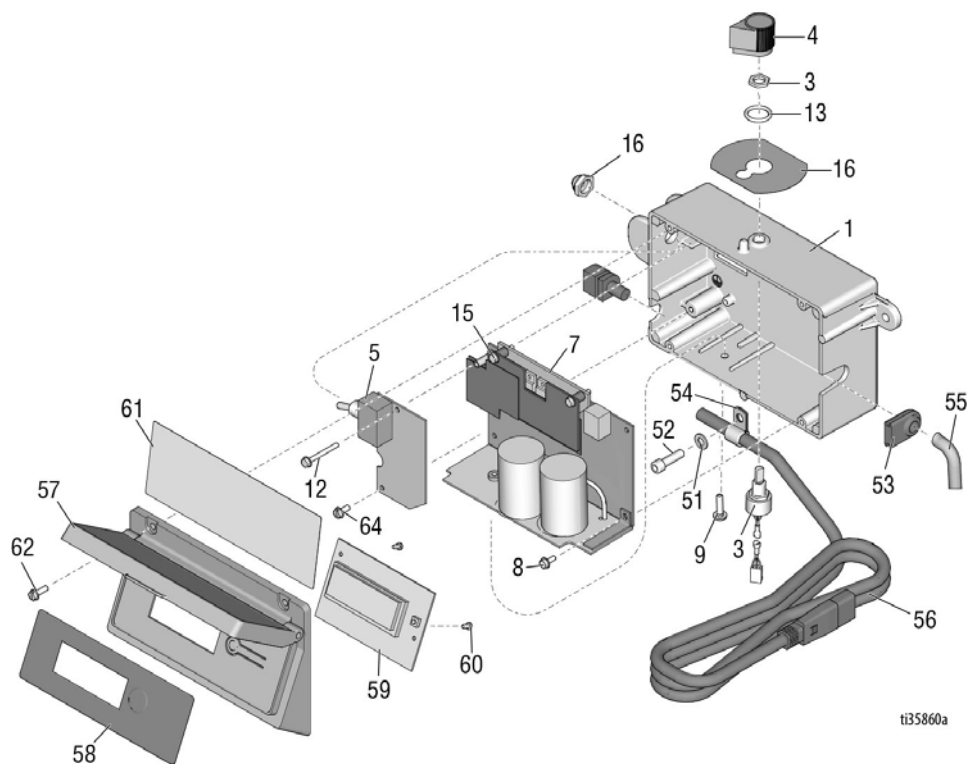
## 部品リスト - ポンプ 25E668 (6912)

参照 番号	部品	説明	数量	参照 番号	部品	説明	数量
1	19A610	ハウジング、アウトレ ット、機械式		10†	130792	Oリング	2
2†	187939	グラウンド、オス	1	11	620223	クランプ	2
3†	187071	パッキン、vee	3	12	17Z558	ハウジング、インテーク ボール	1
4†	188560	パッキン	2	13	235962	シール、フットバルブ	1
5†	187070	グラウンド、メス	1	14	19A692	ガイド、ボール、入口	1
6†	19A625	ワイパー、ファイバー、 ポンプロッド	1	15	25E679	スプリング、インテーク、 assy	1
7	19A685	ナット、パッキン	1	16	102973	ボール、メタリック	1
8	19Y372	ロッド、ポンプ、キット	1	37	111457	Oリング	1
8a	19A686	ロッド、ポンプ	1	38	289672	キット、37 が付属	1
8b	19A689	ハウジング、ピストン ポンプ	1	40	17Z238	出口	1
8c	19A691	ボール、ストップ	1	41	17Y930	開放、圧力	1
8d	130862	スプリング、圧縮	1	50	193394	ナット	1
8e	107167	ボール、SST	1		17Z556	ボール、SST、インレット& アウトレット	
8g†	188432	グラウンド、パッキン雄	1		17Z648	ボール、ハード、白、イン レット&アウトレット	
8h†	187072	パッキン	3		17Z640	ボール、ハード、黒、イン レット&アウトレット	
8j†	188561	スロートパッキン	2		17Z231	ボール、ゴム、インレット	
8k†	188433	グラウンド、パッキン雌	1		248515	ボール、清掃	
8m†	188558	シール、U カップ	1				
8n†	188627	ワッシャ、バックアップ	1				
8o	17Z242	バルブ、ピストン、assy	1				
9	19A609	シリンダー、ポンプ	1				

† ポンプリパックキット17Z641に含まれる

# 部品 - コントロールボックス 506/657

# 部品 - コントロールボックス 506/657



ti35860a

# 部品 - コントロールボックス 506/657

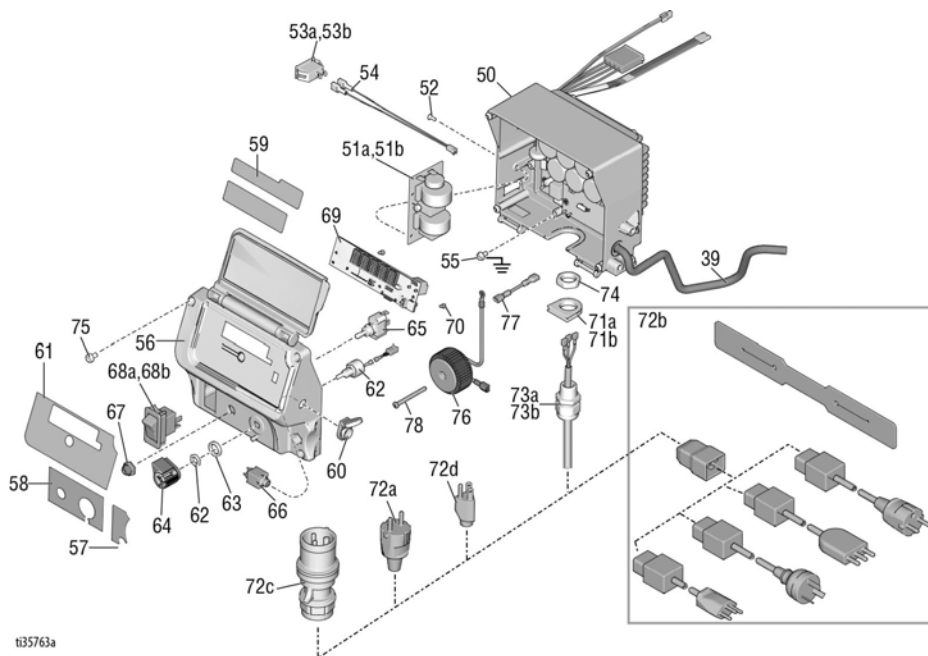
## 部品リスト - コントロールボックス 506/657

参照 番号	部品	説明	数量	参照 番号	部品	説明	数量
1	277228	ボックス、制御装置	1	52	110298	ネジ、キャップ、sch	1
2	156562	ブッシング、コントロール ボックス	1	53	15B120	GROMMET、トランス デューサー	1
3	256219	ポテンシオメーター	1	54	121453	クランプ、ワイヤー	1
4	116167	ノブ、ポテンシオメー ター	1	55	15T342	コンジット、波形	1
5	287913	フィルタ、ボード	1	56a	15B469	コード、st、UK	1
6	195428	ブーツ、トグル	1	56b	15B470	コード、st、GE	1
7*	289656	基板、制御、アセンブリ	1	57	287789	カバー、制御	1
	289656	240V		58	15G861	ラベル、スマートコント ロール LCD ディスプレイ	1
	289657	120V		59	245931	ディスプレイ、LCD	1
8	120405	ネジ、機械式、六角ワ ッシャーヘッド	3	60	115522	ネジ、機械式、パンヘッド	1
9	120165	ネジ、機械式、フィリ ップス	1	61	15K401	ラベル、SmartControl / 国際モデル	1
12	120406	ネジ、機械式、六角ワ ッシャーヘッド	1	62	117501	ネジ、機械式、スロット 六角ワッシャーヘッド	1
13	158674	Oリング	1	63	102478	ストラップ、タイ、配線	1
15*	128038	ネジ、機械式、六角、 ワッシャーヘッド	2	64	115498	ネジ、機械式、スロット 六角ワッシャーヘッド	1
16	17F671	ラベル、制御装置	1	192	15U037	ラベル、制御装置	1
51	100016	ワッシャー、ロック	1				

\* キット289656に含まれています

# 部品 - コントロールボックス 6912

# 部品 - コントロールボックス 6912



t35763a

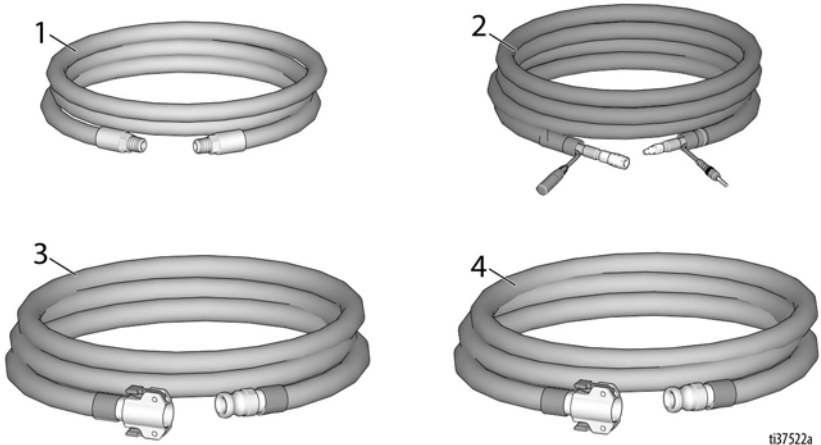
## 部品リスト - コントロールボックス

参照番号	部品	説明	数量	参照番号	部品	説明	数量
	158674	Oリング	1	70	114391	ネジ	2
39	15T342	コンジット	1	71a	16T544	アダプター、EU	1
50	25E760	制御、基板、240V	1	71b	16T546	アダプタ、UK	1
51a	24U823	基板、EU	1	72	16M834	コード	1
51b	24R597	基板、UK	1	73a	117745	ブッシング、張力緩和装置、EU	1
52	119288	ネジ	2	73b	116171	ブッシング、張力緩和装置、US	1
53a	126029	スイッチ、ロッカー、240V	1	74	117625	ナット、ロック	1
53b	120059	スイッチ、ロッカー、120V	1	75*	16V095	ネジ	4
54	15G935	コネクタ	1	76	16V020	コイル、フィルター、USキット、78を含む	1
55	114391	ネジ、接地	1	77	16T541	ジャンパー、ワイヤ、US	1
56*	19A642	カバー	1	78	16U215	ネジ、フィリップスパンヘッド、US	1
57*	16Y788	ラベル	1				
58*	17Z406	ラベル	1				
59*	16X797	ラベル	1				
60	120761	カバー、ジャック	1				
61*	16X796	ラベル	1				
62	17D888	ポテンシオメーター	1				
63	15C973	ガスケット	1				
64	116167	ノブ、ポテンシオメーター	1				
65	130863	スイッチ、トグル	1				
66	19A902	ハーネス	1				
67	195428	ブーツ、トグル	1				
68a	15D527	スイッチ、ロッカー、240V	1				
68b	15C979	スイッチ、ロッカー、120V	1				
69	16Y496	基板	1				

\* 修理キット19A902 に含まれています。



## T-Maxホース



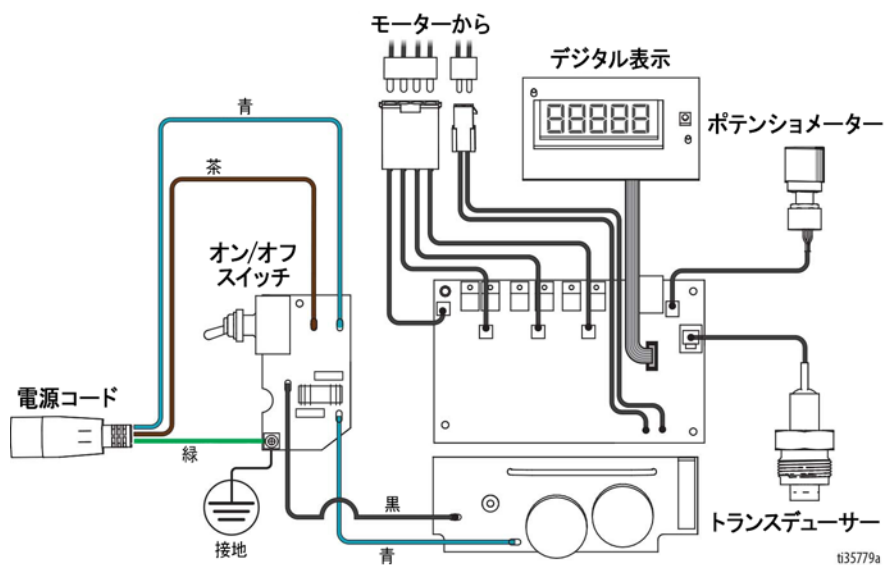
## 部品リスト - T-Maxホース

参照 番号	部品	説明	数量
1		エアホース、キット	1
	17Z303	13 m	
	17Z304	18 m	
	17Z305	33 m	
2		信号/エアホース、キット	1
	17Z144	13 m	
	17Z148	18 m	
	17Z151	33 m	
3		連結ホース、キット	1
	289959	19 mm x 3 m	
	26A802	19 mm x 10 m	
	289960	25 mm x 5 m	
	289961	25 mm x 10 m	
	17Z187	25 mm x 15 m	
	17Z188	25 mm x 30 m	
4		連結ホース、溶剤適合、 キット	1
	17Z500	19 mm x 3 m	
	18A560	50 フィート x 3/4 インチ	
	18A559	100 フィート x 3/4 インチ	
	17Z502	25 mm x 5 m	
	17Z504	25 mm x 10 m	
	17Z506	25 mm x 15 m	
	17Z508	25 mm x 30 m	

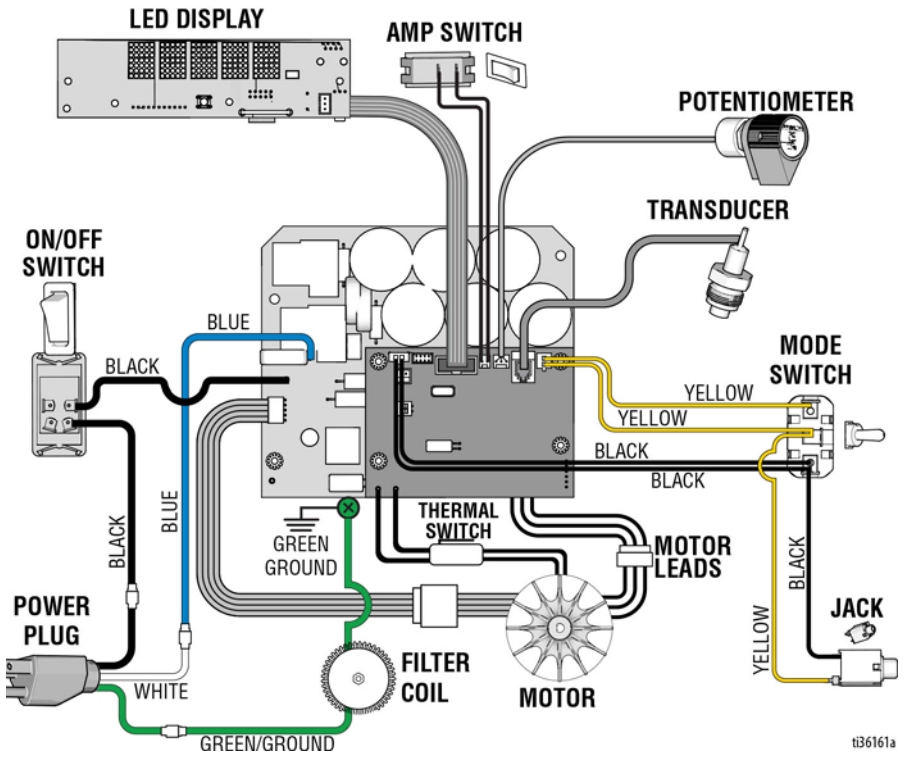
# 配線図

## 配線図

506/657



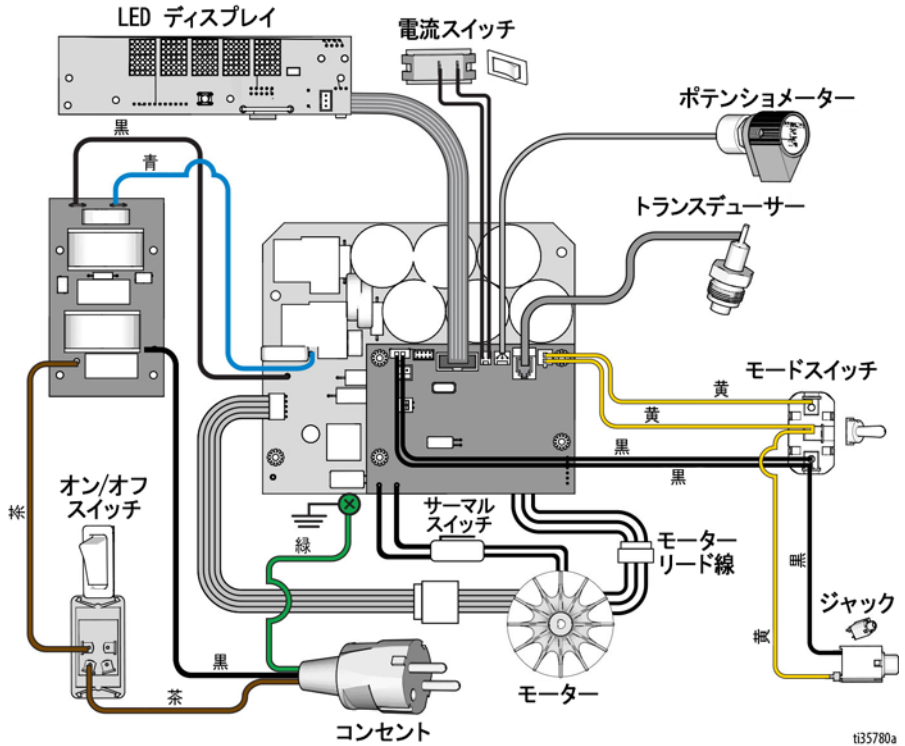
6912 - US



t36161a

# 配線図

6912 - UK



ti35780a



# 技術仕様

## 技術仕様


T-Max 506		
	米国	メートル法
電源要件 . . . . .	100-120 Vac	220-240 Vac
	50/60 Hz、13A	50/60 Hz、8A
モーター . . . . .	1.2 HP	900 W
最高液体作業圧力 . . . . .	730 psi	5.0 MPa、50 bar
最大エア作業圧力 . . . . .	250 psi	1.7 MPa、17 bar
発電機の要件 . . . . .	7 kW	
ホッパー容量 . . . . .		
最大	20 ガロン	76 リットル
動作	17 ガロン	64 リットル
テクスチャ材料の最大流量 . .	1.2 to 1.7 gpm	4.5 から 6.4 lpm
流体出口サイズ . . . . .	1.0 in. (m) カムおよび溝	
寸法		
長さ (ハンドルを含めて) . . .	42 to 44 in.	107 cm to 112 cm
幅 . . . . .	23 in.	58 cm
全高 . . . . .	46 インチ	117 cm
重量		
モジュールのみ . . . . .	88 lb	40 kg
モジュール & ホッパー . . . . .	156 lb	71 kg
ノイズ (dBa)		
最高音圧 . . . . .	82.4	
最大出力レベル . . . . .	97.0	
音圧は装置から 1 m (3.28 フィート) 離れた場所で計測しています。		
音響出力を ISO-3744 に準拠して計測。		
接液部品		
ブナN、アルミニウム、真ちゅう、ポリエチレン、ネオプレン、ステンレス鋼、クローム被覆炭素鋼、ニッケル被覆炭素鋼、Viton、ニッケル被覆鉄、ウールフェルト、タングステンカーバイド、PTFE		

T-Max 657		
	米国	メートル法
電源要件 . . . . .	100-120 Vac	220-240 Vac
	50/60 Hz、13A	50/60 Hz、8A
モーター . . . . .	1.2 HP	900 W
最高液体作業圧力 . . . . .	940 psi	6.5 MPa、17 bar
最大エア作業圧力 . . . . .	250 psi	1.7 MPa、17 bar
発電機の要件 . . . . .	7 kW	
寸法		
最大	28 ガロン	106 リットル
動作	25 ガロン	95 リットル
テクスチャ材料の最大流量 . .	1.4 to 1.9 gpm	5,3 から 7,2 lpm
流体出口サイズ . . . . .	1.0 in. (m) カムおよび溝	
寸法		
長さ (ハンドルを含めて) . . .	46 to 48 in.	117 cm to 122 cm
幅 . . . . .	23 in.	58 cm
全高 . . . . .	46 インチ	117 cm
重量		
モジュールのみ . . . . .	91 lb	41 kg
モジュール & ホッパー . . . .	160 lb	73 kg
ノイズ (dBa)		
最高音圧 . . . . .	82.4	
最大出力レベル . . . . .	97.0	
音圧は装置から 1 m (3.28 フィート) 離れた場所で計測しています。		
音響出力を ISO-3744 に準拠して計測。		
接液部品		
ブナN、アルミニウム、真ちゅう、ポリエチレン、ネオプレン、ステンレス鋼、クローム被覆炭素鋼、ニッケル被覆炭素鋼、Viton、ニッケル被覆鉄、ウールフェルト、タングステンカーバイド、PTFE		

# 技術仕様

<b>T-Max 6912</b>		
	米国	メートル法
電源要件 . . . . .	100-120 Vac	220-240 Vac
	50/60 Hz、15/20A	50/60 Hz、10/16A
モーター . . . . .	2.5 HP	1864 W
最高液体作業圧力 . . . . .	1000 psi	6.9 MPa、69 bar
最大エア作業圧力 . . . . .	250 psi	1.7 MPa、17 bar
発電機の要件	7 kW	
<b>寸法</b>		
最大	28 ガロン	106 リットル
動作	25 ガロン	95 リットル
テクスチャ材料の最大流量 . . . . .	2.4 to 3.2 gpm	9.1 から 12.1 lpm
流体出口サイズ . . . . .	1.0 in. (m) カムおよび溝	
<b>寸法</b>		
長さ (ハンドルを含めて) . . . . .	46 to 48 in.	117 cm to 122 cm
幅 . . . . .	23 in.	58 cm
全高 . . . . .	46 インチ	117 cm
<b>重量</b>		
モジュールのみ . . . . .	121 lb	55 kg
モジュール & ホッパー . . . . .	190 lb	86 kg
<b>ノイズ (dBa)</b>		
最高音圧 . . . . .	80.7	
最大出力レベル . . . . .	95.8	
音圧は装置から 1 m (3.28 フィート) 離れた場所で計測しています。		
音響出力を ISO-3744 に準拠して計測。		
<b>接液部品</b>		
ブナN、アルミニウム、真ちゅう、ポリエチレン、ネオプレン、ステンレス鋼、クローム被覆炭素鋼、ニッケル被覆炭素鋼、Viton、ニッケル被覆鉄、ウールフェルト、タングステンカーバイド、PTFE		

## CALIFORNIA PROPOSITION 65

 **警告:** 当製品は、癌や先天異常、あるいはその他の生殖への危害をもたらすことがカリフォルニア州で知られている化学物質にさらす場合があります。 詳細については、[www.P65Warnings.ca.gov](http://www.P65Warnings.ca.gov) を参照してください。



## Graco 標準保証

Graco は、直接お買い上げ頂けたお客様のご使用に対し、販売日時から、本ドキュメントに記載された、Graco が製造し、かつ Graco の社名を付したすべての装置の材質および仕上がりに欠陥がないことを保証します。Graco により公表された特殊的、拡張的または制限的保証を除き、販売日時から起算して 12か月間、Graco により欠陥があると判断された装置の部品を修理、交換致します。本保証は、Graco の明示の推奨に従って、装置が設置、操作、および保守されている場合にのみ有効です。

誤った設置、誤用、摩擦、腐食、不十分または不適切な保守、怠慢、事故、改ざん、または Graco 製でない構成部品の代用が原因で発生した一般的な摩耗、あるいは誤動作、損傷、摩耗については、本保証の範囲外であり、Graco は一切責任を負わないものとします。また、Graco の装置と Graco によって提供されていない機構、付属品、装置、または材料の不適合、あるいは Graco によって提供されていない機構、付属品、装置、または材料の不適切な設計、製造、設置、操作または保守が原因で発生した誤動作、損傷、または摩耗については、Graco は一切責任を負わないものとします。

本保証は、Graco 認定販売代理店に、主張された欠陥を検証するために、欠陥があると主張された装置が支払済みで返却された時点で、条件が適用されます。主張された欠陥が確認された場合、Graco はすべての欠陥部品を無料で修理または交換します。装置は、輸送料前払いで、直接お買い上げ頂けたお客様に返却されます。装置の検査により材質または仕上がりの欠陥が明らかにならなかった場合は、修理は妥当な料金で行われます。料金には部品、労働、および輸送の費用が含まれる可能性があります。

**本保証は唯一のものであり、明示的、黙示的を問わず、商品性の保証、または特定用途への適合性の保証など、その他の保証に代わるものです。**

保証違反に対して Graco が負う唯一の義務、および購入者への補償は、上記で示された通りとします。購入者は、他の補償（利益の損失、売上の損失、人身傷害、または器物破損による偶発的または結果的な損害、または他のいかなる偶発的または結果的な損失を含むがこれに限定されるものではない）は得られないものであることに同意します。保証違反に関連するいかなる行為は、販売日時から起算して 2 年以内に提起する必要があります。

**Graco によって販売されているが、製造されていない付属品、装置、材料、または部品に関しては、Graco は保証を負わず、特定目的に対する商用性および適合性のすべての黙示保証は免責されるものとします。** Graco が販売するが製造しない製品（電動モーター、スイッチ、ホースなど）は、製造業者の保証の対象になります。Graco は、これらの保証違反に関する何らかの主張を行う際は、合理的な支援を購入者に提供いたします。

いかなる場合でも、Graco は Graco の提供する装置または備品、性能、または製品の使用またはその他の販売される商品から生じる間接的、偶発的、特別、または結果的な損害について、契約違反、保証違反、Graco の不注意、またはその他によるものを問わず、一切責任を負わないものとします。



## Graco Information

Graco 製品についての最新情報は、[www.graco.com](http://www.graco.com) をご覧ください。

特許の情報については、[www.graco.com/patents](http://www.graco.com/patents) をご覧ください。

**Graco 製品のご注文は**、Graco 販売代理店をお問い合わせするか、または 1-800-690-2894 に電話して最寄りの販売代理店を特定してください。

本文書に含まれる全ての文字および図、表等によるデータは、  
出版時に入手可能な最新の製品情報を反映しています。  
Graco はいかなる時点においても通知することなく変更を行う権利を保持します。  
取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 3A6748

**Graco本社** : Minneapolis  
**海外支社** Belgium, China, Japan, Korea

**GRACO INC. AND SUBSIDIARIES · P.O. BOX 1441 · MINNEAPOLIS MN 55440-1441 · USA**  
Copyright 2019, Graco Inc. **すべての Graco 製造場所は ISO 9001 に登録されています。**  
www.graco.com  
改訂 F、8 2 0 2 1